

令和２年度観光地域動向調査事業
「平和都市を訪れる外国人観光客の消費及び滞在
に関する動向調査」

報 告 書

令和３年２月

国土交通省 中国運輸局

目 次

I.	実施方針	1
1.	業務目的.....	1
2.	実施概要.....	1
3.	実施フロー	2
II.	調査結果	3
1.	関係者連絡会議の実施.....	3
	(1) 第1回関係者連絡会.....	3
	(2) 第2回関係者連絡会.....	6
2.	基礎調査（データ分析）	8
	(1) 広島市来訪観光客アンケート調査の結果概要.....	8
	(2) Tripadvisor による観光地の評価分析	18
	(3) 海外ウェブサイトにおける広島の紹介方法（表現）の整理.....	22
	(4) 基礎調査（データ分析）から得られた示唆.....	33
3.	基礎調査（ヒアリング調査）	34
	(1) 訪日外国人への観光情報の提供を行う施設等に対する調査.....	34
	(2) 外国人に対する調査.....	41
4.	検討会の実施.....	48
	(1) 実施概要	48
	(2) 発言要旨	48
5.	分析と提案	50
	(1) 現状分析	50
	(2) 消費拡大に向けた方策提案.....	50
6.	セミナー・情報発信.....	52
	(1) 実施概要	52
	(2) 発言要旨	54
	(3) 来場者アンケート調査結果.....	56
	(4) セミナーを踏まえたまとめ.....	63

I. 実施方針

1. 業務目的

平和都市として知られる広島は、欧米豪をはじめとした世界各国から観光客が訪れ、中国地方では突出して訪日外国人旅行者数が多いエリアですが、大都市からの日帰り観光が多く、滞在に結びつきにくいことが長年の課題となっている。

また、中国地方全体の旅行消費額は全国 10 ブロックの地域の中でも低く、更なる増加に向けた取り組みが必要である。

本調査では、当地を選んで訪れる訪日外国人旅行者の心理をひも解き、今後どのようなものを提供することで滞在を促し地域の消費額を伸ばすことができるのか調査を行う。

2. 実施概要

仕様書に記載された各項目について、以下のとおり実施し、報告書としてとりまとめる。

I. 関係者連絡会の実施

- 関係者連絡会を運営し、基礎調査、検討会、セミナー・情報発信等について、意見調整を行う。

II. 基礎調査

- 効果的な調査結果が得られるような対象施設（者）を選定し調査を行う。
 - ①訪日外国人へ観光情報の提供を行う施設等に対する調査
 - ②外国人に対する調査

III. 検討会の実施

- ヒアリング調査結果の共有及び更なる分析のための意見収集を目的とした検討会を事務局として運営・実施する。

IV. 分析と提案

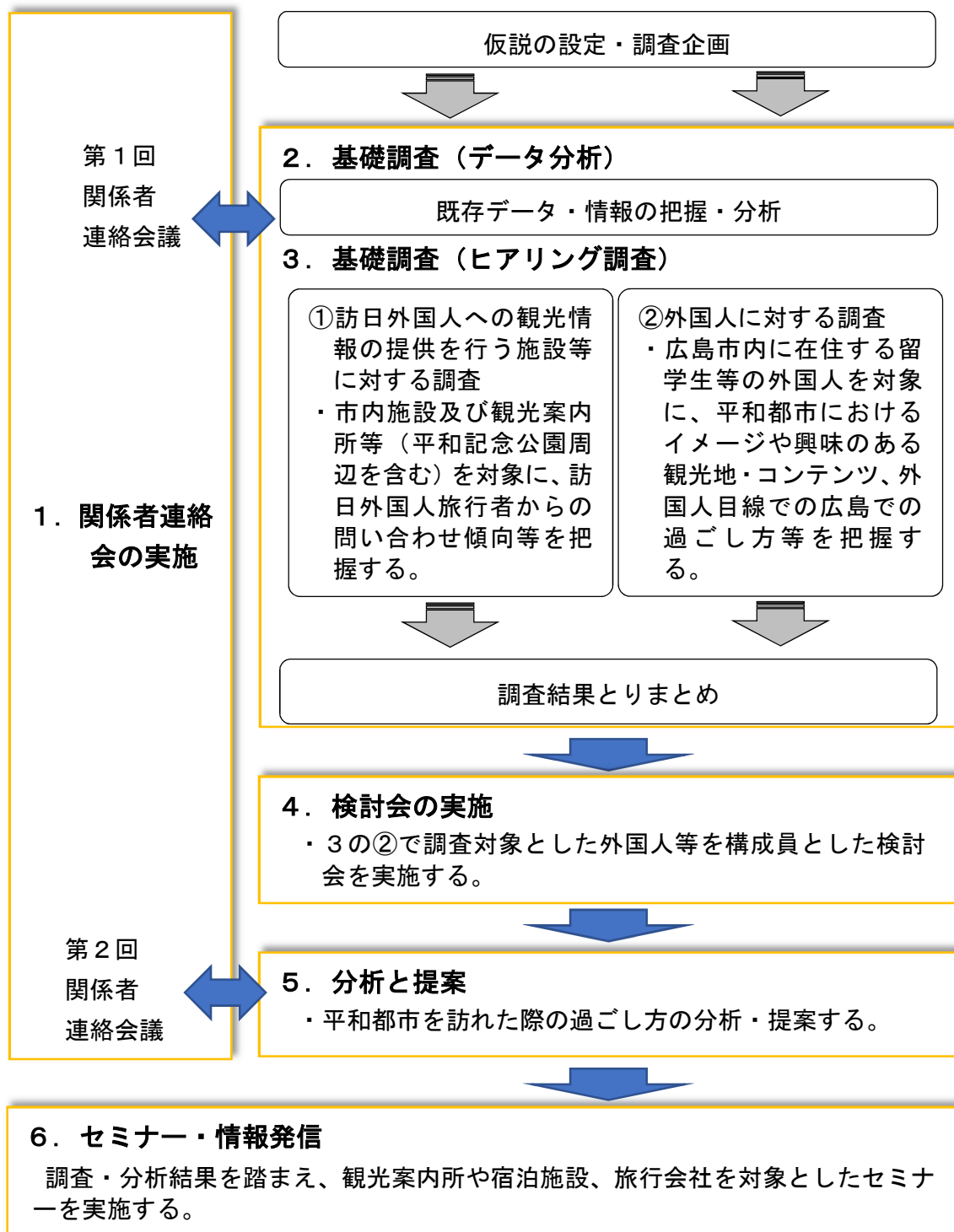
- 平和都市を訪れる訪日外国人観光客との親和性の高いコンテンツや、平和記念公園を組み込んだモデルツアー、訪れた際の過ごし方等について、具体的な分析を行い課題整理と解決策をとりまとめる。

V. セミナー・情報発信

- 分析結果を踏まえ、観光案内所や、旅行会社等へセミナー形式による情報発信を行う。

3. 実施フロー

業務の実施フローは以下の通りである。



II. 調査結果

1. 関係者連絡会議の実施

(1) 第1回関係者連絡会

① 実施概要

日 時	2020 年 9 月 2 日（水） 13:30～15:00	
場 所	中国運輸局 4 階会議室	
出席者 (敬称略)	中国運輸局観光部観光地域振興課	課長補佐 末田
	〃	専門官 石郡
	〃	倉迫
	広島市経済観光局観光政策部観光企画担当	主事 角谷
	〃	主事 山根
	(公財) 広島観光コンベンションビューロー	部長 棚原
	〃	課長 蒲池
	(公財) 中国地域創造研究センター	グループ長 吉原
	〃	野澤

② 発言要旨

開会の挨拶および本調査事業の目的等概要説明（参考資料①、②）	
石 郡	・ 開会の挨拶を実施。 ・ 参考資料①に基づき、最近の観光情勢と取り組みについて説明。 ・ 参考資料②に基づき、本調査の目的を説明。
末 田	・ 追加資料に基づき、国内旅行者の旅行消費について説明。
企画書説明（参考資料③）	
吉 原	・ 資料③に基づき、実施事業の概要説明を実施。
質疑・意見交換 発言要旨	
蒲 池	・ 広島市が対象ということもあり、ダークツーリズム（ピースツーリズム）は外せない。この視点が他都市との比較になる。 ・ コロナの影響で直接外国人観光客にヒアリングすることは難しいが、欧米豪の観光客が広島に訪問を決めたタイミング（旅前・旅中）を知ることができると調査が深掘りできる。 ・ 広島を訪問した主目的（平和なのかどうか）について分かるとよい。 ・ 広島訪問の優先順位がどのあたりにあるかが分かるとよい。外国人観光客のなかには、JR パスを使用して訪問できる範囲から逆引きで訪問先を決

	める人もいる。 ・ 調査を実施するにあたり、欧米豪などを一括りにするのではなく、JNTO の事務所があるエリアでセグメントとするなどの考慮が必要である。JNTO の訪日旅行データハンドブックと見比べるのもよい。 ・ 広島を訪れる外国人観光客の「on」と「off」が、「いつ」、「どのように」切り替わるのかがわかると、滞在時間や消費拡大の参考になる。 ・ 外国人観光客の場合、事前に母国で調べていた認識（肯定的な認識）と現地で知りえた情報にギャップがある。 ・ 体験コンテンツは「on」と「off」の中間的なものがよいのかもしれない。
末 田	・ 国によって歴史の認識が異なるので、ギャップを埋める仕組みが必要かもしれない。
棚 原	・ 広島の場合は、広島市内と宮島で「on」「off」になるのではないかな。
吉 原	・ 過去の調査では、外国人観光客の半数において広島と宮島とがリンクしていない。
蒲 池	・ 事前情報と広島訪問後の印象の違いが分かれるとよい。
吉 原	・ web アンケート調査で直接外国人に尋ねることもできるが、予算的に難しいので見送った。その代わりに、外国人旅行者とコミュニケーションをとっている多様な在住外国人へのヒアリング調査を提案している。
蒲 池	・ ホテルなどでタッチポイントでは、目的があって話をする事が多く、インサイトの話は見えない。交通事業者、飲食店など、何気なくコミュニケーションをとる（雑談する）相手の方が断片的ではあるが、インサイト情報が得られる可能性がある。
末 田	・ 平和教育を行っている広島市立大学、平和文化センター・平和資料館などにヒアリング調査（意向確認）を行うこともよいのではないかな。
角 谷	・ 地元の人は平和公園を聖域と認識しており、商業的にむいていないと感じている。そうした平和公園に対して外国人はどのように見ているのか（認識の差）は気になる。
吉 原	・ 平和公園で消費を生むのではなく、平和都市として消費を生むという考えである。
倉 迫	・ リピート率という観点からも調査すべきである。戦争の悲惨さということだけでは、リピートしないのではないかな。悲惨さで終わらせず、希望や活力（復興の過程など）を発信できるとリピートにつながると思う。もう一度来たいと思ってもらうためには、どのような要素が必要かを調査してもらいたい。
吉 原	・ アジアの人たちの広島に対する認識や印象をきいておく必要はある。広島は欧米に強いのではなく、東アジアに弱いなのかもしれない。

角 谷	・ 広島市では、リピート率や消費額などの調査を実施しているので、結果を共有する。
蒲 池	・ 広島のタッチポイントがどこにあるのかは気になっている。どのタッチポイントで行動変異を起こさせたのかがわかると、そこが滞在・消費拡大のフックになると思う。 ・ 来訪者（国籍別）の時間的なゆとり、経済的なゆとり（JR パス利用者が追加で支払える交通費など）についても分かるとよい。観光事業者が国籍別にどのようにアプローチをすればよいのかがわかると、次の展開につながりやすい。
吉 原	・ これまで議論にあったすべての内容をデータとして把握することは難しいが、既存のデータを十分に把握した上でヒアリング調査を行えばと思う。
棚 原	・ オーバーツーリズムについても把握しておく必要があるのではないかな。 ・ ワークेशनや田舎暮らしについて、外国人がどのように捉えているのかは気になっている。今住んでいる在住外国人は何に魅力を感じ、母国の人をどこに連れていけば高い満足度が得られるのかなどが鑑みえるとよい。
吉 原	・ オーバーツーリズムについては、欧米豪は特に嫌う傾向にある。宮島については、夕方の訪問を進めたりはするが、消費できるお店が閉まっているなどの課題もある。
閉会の挨拶	
石 郡	・ 今日の議論をもとに、調査を進めていく。 ・ 関係者連絡会は年明けにもう一度実施予定である。年内には、ヒアリングをした方で構成する検討会も予定しているので、連絡会の皆様にも参加してもらえればと思う。 ・ 以上で、第 1 回関係者連絡会を閉会する。

③ 第 1 回関係者連絡会を受けて

第 1 回関係者会議の発言を受け、広島を訪問した外国人観光客の動向、広島訪問前後における印象の変化、広島滞在中に訪問した場所の評価、事前に把握できる広島に関する情報（発信されている情報の内容や表現など）などのデータや情報について現状確認を行うこととなった（「2. 基礎調査（データ分析）」に記載）。

(2) 第2回関係者連絡会

① 実施概要

日 時	2021 年 2 月 17 日 (水) 10:00~11:20	
場 所	オンライン	
出席者 (敬称略)	中国運輸局観光部観光地域振興課	専門官 石郡
	〃	係長 平井
	〃	倉迫
	広島市経済観光局観光政策部観光企画担当	主事 角谷
	〃	主事 山根
	(公財) 広島観光コンベンションビューロー	部長 棚原
	〃	課長 蒲池
	(公財) 中国地域創造研究センター	グループ長 吉原

② 発言要旨

開会の挨拶および調査結果説明	
石 郡	・ 開会挨拶
調査結果報告・セミナー開催概要説明(資料1・2)	
吉 原	・ 資料1・2に基づき、調査結果の報告、セミナー概要について説明。
質疑・意見交換 発言要旨	
角 谷	・ 広島市のアンケート調査結果について詳細に分析して頂いている。残念ながら今年度はコロナの影響で同様の調査が実施できていない。11~12月にレストハウスで対面調査を実施し100サンプルを得たが、うち外国人は30名でほとんど岩国の米軍基地からのアメリカ人であった。
	・ ヒアリング調査で、ダークツーリズム、ピースツーリズムという用語についてはどのような反応があったか。
吉 原	・ 「ダークツーリズム」「ピースツーリズム」という言葉はヒアリング調査ではあまり使わないようにしており、用語の反応は分からない。当初、市のピースツーリズム調査との連携も視野に入っていたが、市の調査実施が遅れているようで連携はできなかった。
蒲 池	・ 「きれいなまち」という評価は良く聞く。これをどう観光に結び付けることができるかが分からず課題となっている。
	・ 広島の人ホスピタリティが良いという意見もあったが、実際にはどうだろうか。他の観光地では過剰なサービスがあるが、広島ではそういうものが無いので、地元の人が親切という結果になっているのかもしれない。
	・ TripAdvisorの観光地評価でJR西日本フェリーが挙げられている。大島居が見える、JRパスが使える、ちょっとした船旅等の魅力があると思うが、

吉原 棚原 石郡 吉原 山根 吉原 蒲池	交通機関でも評価されるということは、三段峡へのバス等も工夫次第で評価されるようになるかもしれない。 ・カープの評価も高いが、野球が分かるのはアメリカ、台湾、韓国くらいではないか。 ・ヨーロッパの人に聞くと、野球のルールは分からないが、広島の人が熱狂しているという空気感を体験したいというニーズもあるようだ。 ・カープが良いなら、サッカー、サンフレッチェも良いのではないか。サッカースタジアムが中心部に建設されれば、スポーツ観戦もコンテンツになるだろう。 ・コンベンションビューローは、広島の強みである欧米豪からの観光客に滞在してもらいたいと取組をしてきており、アジア向けにはあまり取り組んできていない。しかし、台湾をはじめとして、アジアもまだ可能性があるのではと感じた。 ・地元の人が行っているところに外国人観光客も行きたいというニーズに応えるために、原爆ドームと宮島以外の地元の人お薦めの観光地を紹介する取組も継続的に行っている。 ・今回の調査では消費拡大についてヒアリングしたが、その中で夜のコンテンツの充実が必要という話があった。 ・広島ではお好み焼きを食べたいという観光客は多いが、夜、鉄板焼きをつまみにビールを飲みながらメにお好み焼きを食べるというようなお好み焼きの食文化、鉄板文化をもっと発信しても良いのではと思う。 ・ひろしま鉄板バルというキャンペーンをやっており、今年度はコロナで夏のキャンペーンが中止になるなど変則的になってしまったが、来年度も実施予定であり、しっかり取り組んでいきたい。 ・情報発信して認知度を高めることはなかなか難しいが、コロナ禍においてオンライン化が進み、世界中の人がオンラインで繋がれるようになってきている。広島市民、個人が世界の人と繋がり、その人に会いに来るという動きも地道な取組としてはある。 ・情報発信がパーソナライズされ、市民一人ひとりが「ひとり観光協会」として活動しているイメージになる。鉄板文化という視点はこれまでに思いついていなかったが、確かに広島の魅力の一つとして打ち出していくと良いだろう。
閉会の挨拶	
石郡	・様々な意見をいただいた。本事業の最後のセミナーが来週に迫っているので、広報の協力をお願いしたい。 ・以上で、第2回関係者連絡会を閉会する。

2. 基礎調査（データ分析）

本章では、第1回関係者会議の発言を受け、広島を訪問した外国人観光客の動向、広島訪問前後における印象の変化、広島滞在中に訪問した場所の評価、事前に把握できる広島に関する情報（発信されている情報の内容や表現など）などのデータや情報について現状確認を行った。

（1）広島市来訪観光客アンケート調査の結果概要

本節では、広島市より「広島市来訪観光客アンケート調査（令和元年度）」の詳細データの提供を受け、広島市を訪れた外国人観光客の動向について分析している。

① 実施概要

調 査 目 的	来広観光客の質的構成や、動向を数量的に把握し、また、観光客が「広島に何を期待し、何を求めているか」を聴取することにより、今後の受入態勢の充実等、観光施策をより効果的に推進していくための基礎資料とする。
調 査 対 象	来広島観光客（日本人・外国人） ※ 本調査では、広島市来訪外国人観光客のみ取りまとめている 外国人サンプル数：488人（観光・レジャー目的：430人） 内訳：男性264人、女性211人、無回答13人
調 査 場 所	広島平和記念資料館
調 査 日 程	令和元年 5月24日（金）9：00～16：00 令和元年 8月17日（土）9：00～16：00 令和元年 10月5日（土）9：00～16：00 令和元年 12月7日（土）9：00～16：00
調 査 方 法	任意に選んだ調査対象者に調査票への記入を依頼

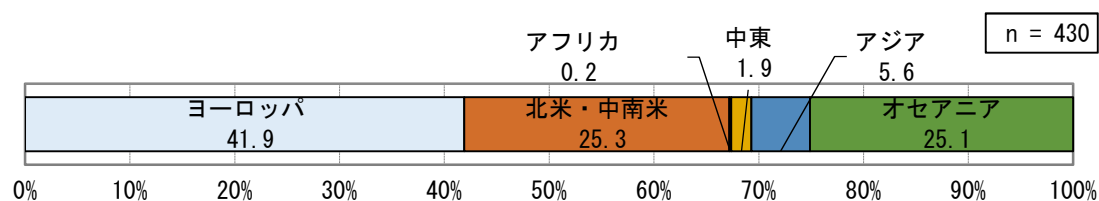
② 調査結果概要（観光・レジャー目的の外国人観光客のみ抽出）

a. 単純集計

（地域別の構成比）

欧米豪諸国（「ヨーロッパ（41.9%）」、「北米・中南米（25.3%）」、「オセアニア（25.1%）」）が全体の9割を超えている。アジア諸国は全体の5.6%と少ない。

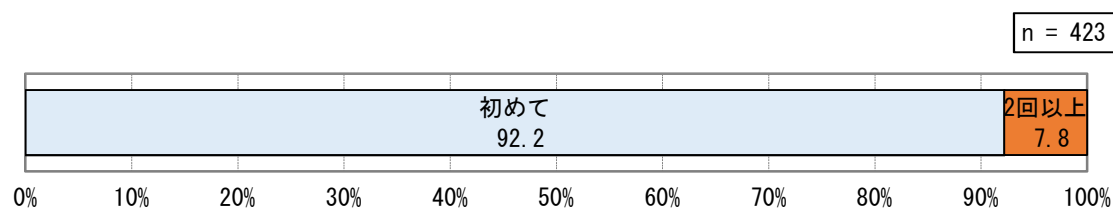
図表 2.1 地域別の構成比



（広島への訪問回数）

広島に訪問した外国人観光客の約9割が初めての訪問であった。

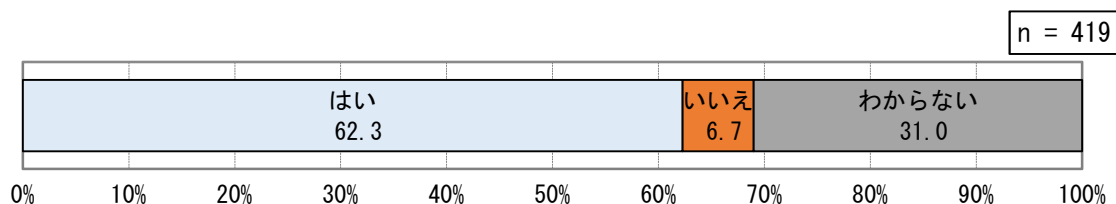
図表 2.2 広島への訪問回数



（広島への再訪意欲）

広島へ訪問した外国人観光客の約6割が再び広島を訪問したいと回答している。

図表 2.3 広島への再訪意欲

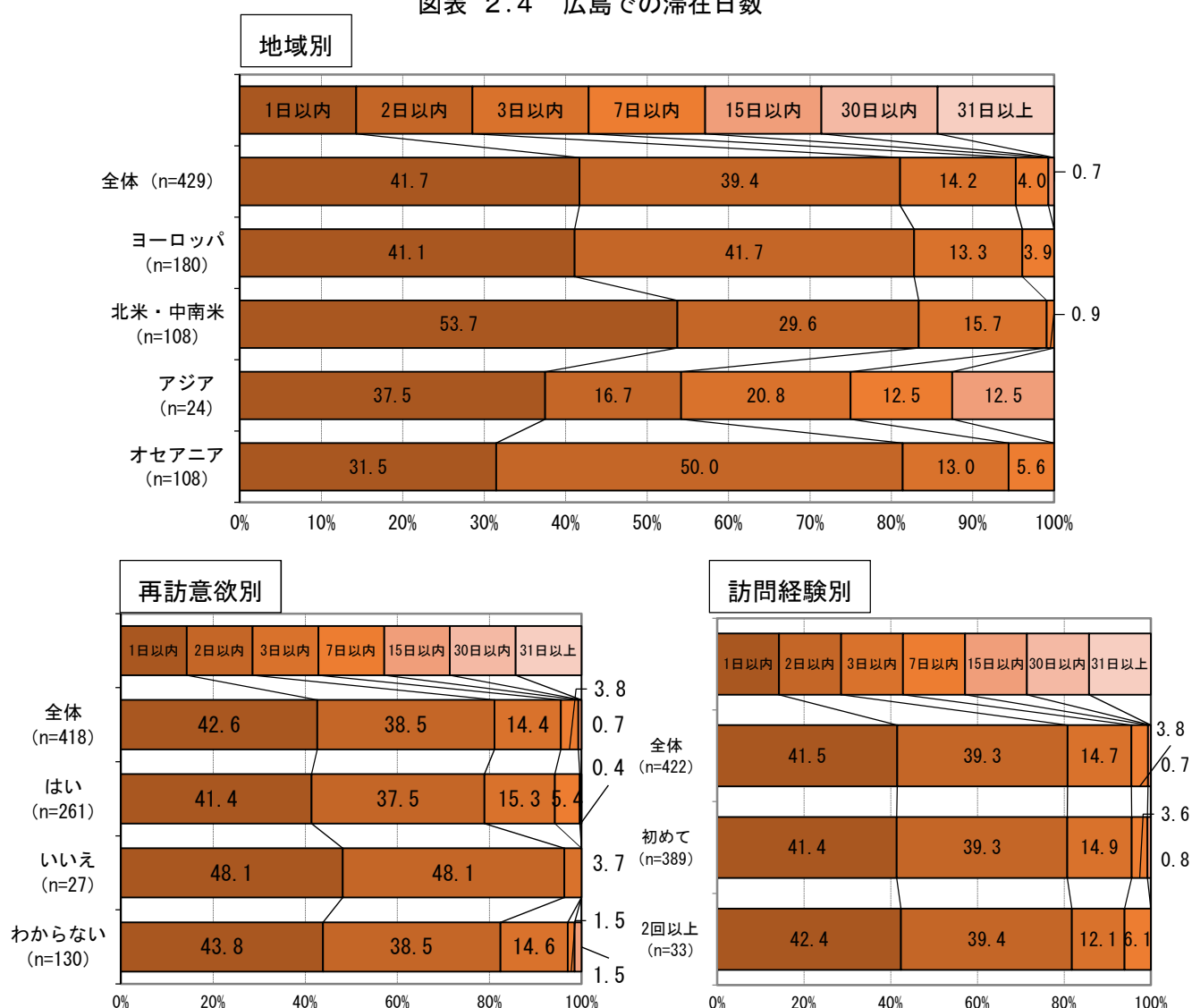


b. クロス集計（上記の単純集計を表側として集計）

（広島での滞在日数）

- ・ 地域別にみると、「北米・中南米」は「1日以内」の滞在が多く、「オセアニア」は「二日以内」の滞在が多い。サンプル数は少ないものの、「アジア」では他地域と比べ「7日以内」、「15日以内」の滞在割合が高い。
- ・ 再訪意欲別にみると、再訪意欲が低い外国人は、滞在日数が短い。
- ・ 訪問経験別にみると、複数回広島を訪れている外国人は、「7日以内」の滞在割合がやや高い。

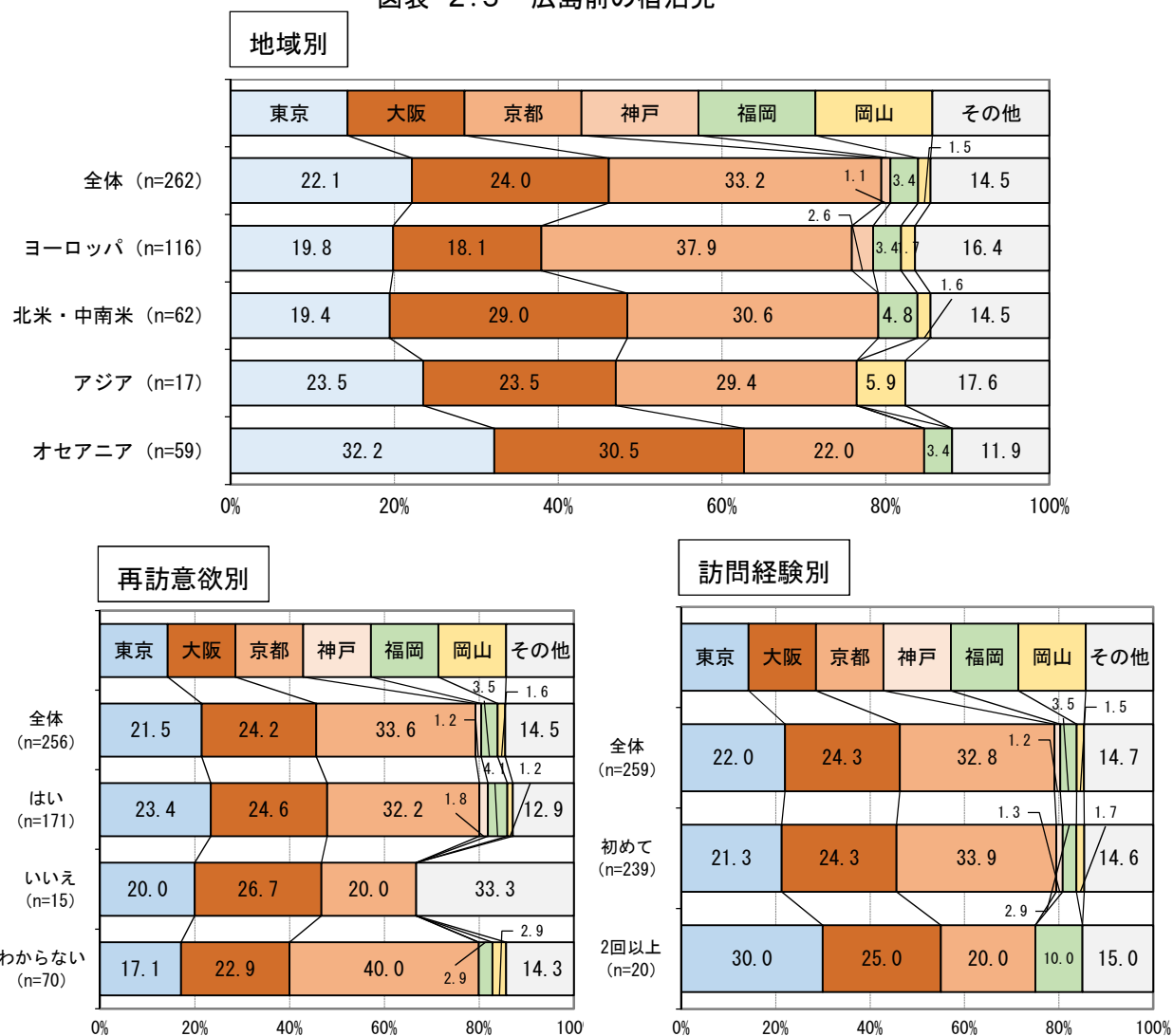
図表 2.4 広島での滞在日数



(広島前の宿泊先)

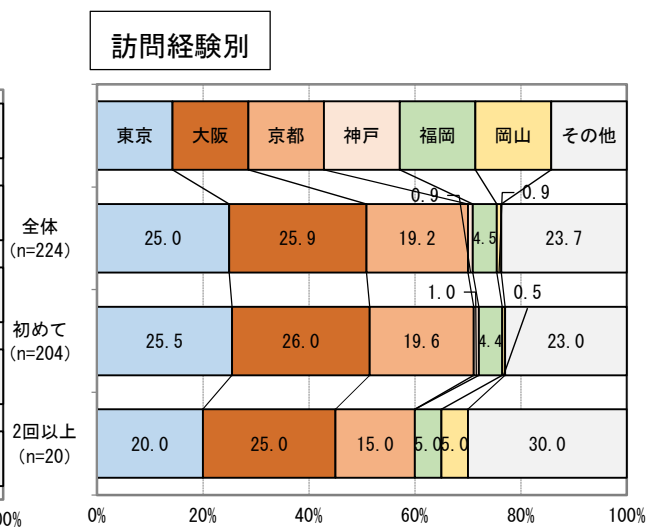
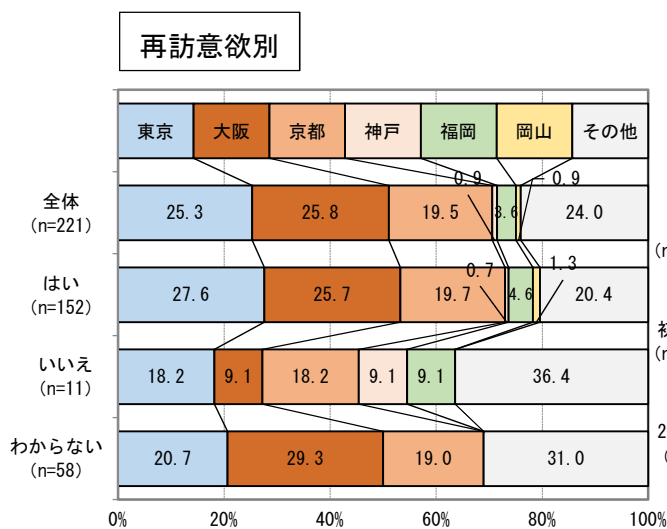
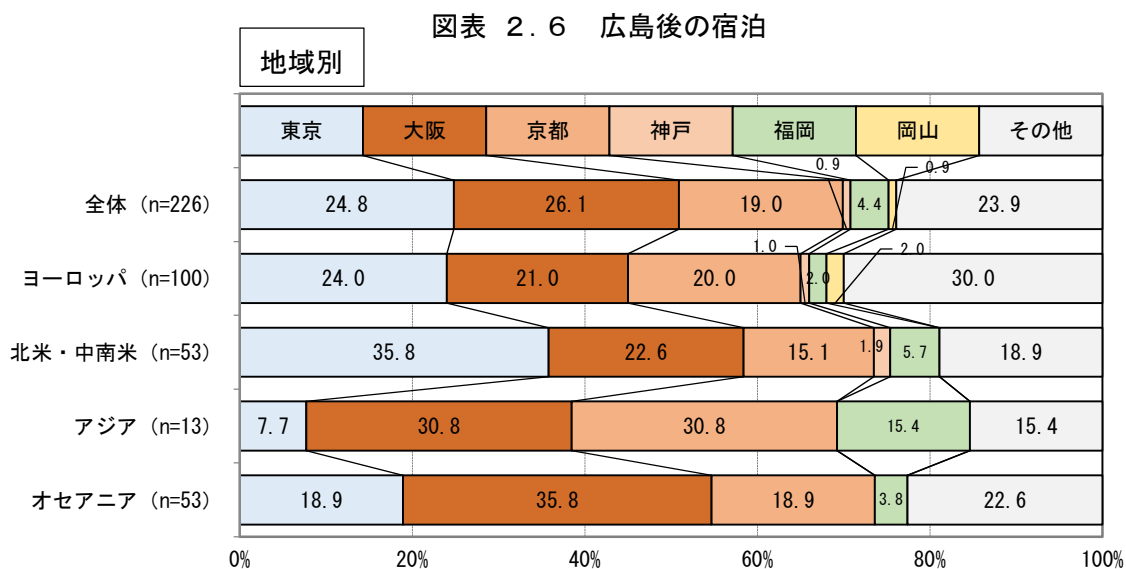
- ・ 地域別にみると、「ヨーロッパ」は広島訪問前に「京都」に宿泊する割合が高く、「オセアニア」は「東京」や「大阪」に宿泊する割合が高い。
- ・ 訪問経験別にみると、複数回訪問している外国人は「東京」の回答が多く、広島が主たる目的地の一つである可能性がある。

図表 2.5 広島前の宿泊先



(広島後の宿泊先)

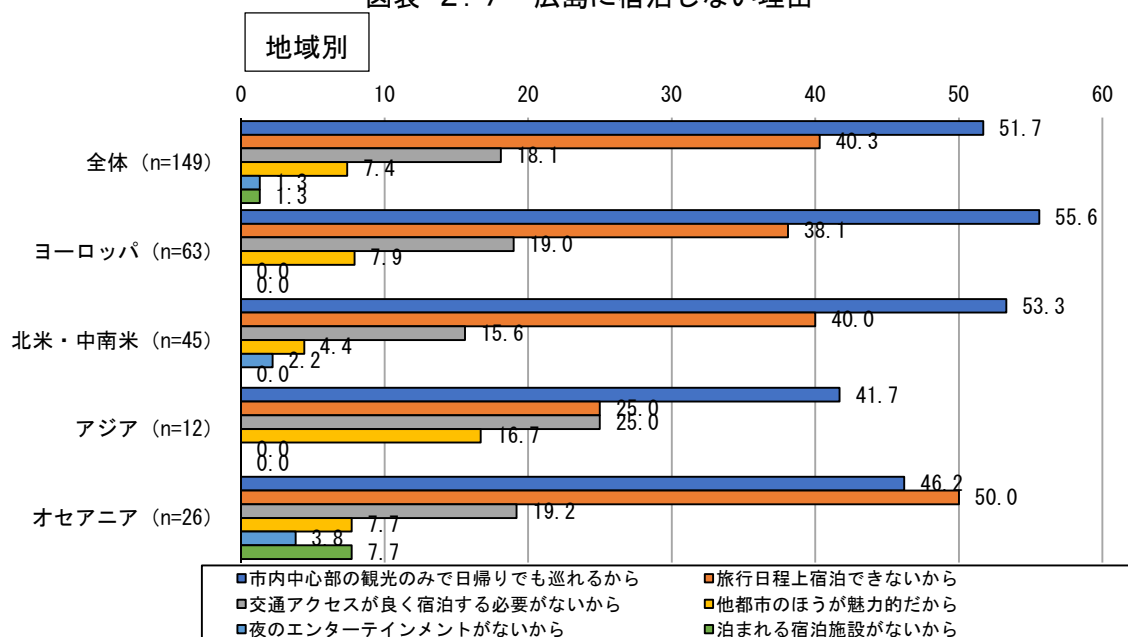
- ・ 地域別にみると、「北米・中南米」は広島訪問後に「東京」に宿泊する割合が高く、「オセアニア」は「大阪」に宿泊する割合が高い。



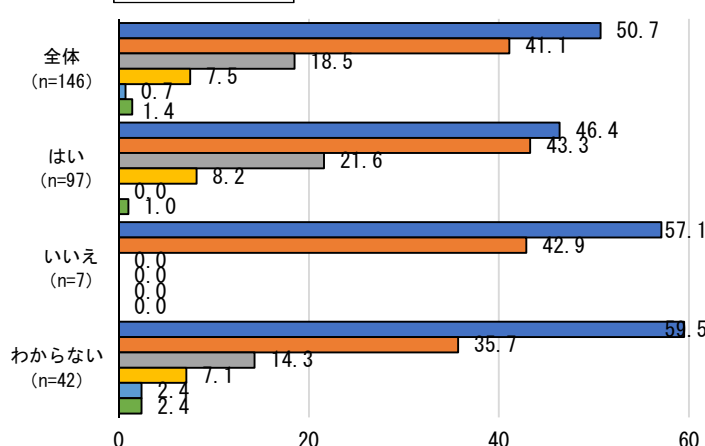
(広島に宿泊しない理由)

- ・ 地域別にみると、「ヨーロッパ」と「北米・中南米」は「日帰りでも巡れる」の回答が過半数であり、「オセアニア」は「日程上宿泊できない」の割合が半数を占めている。少数ではあるが、「北米・中南米」と「オセアニア」では、「夜のエンターテインメントがない」という理由がある。
- ・ 訪問経験別にみると、初めて広島を訪れている外国人は「旅行日程上宿泊できない」の回答が多く、広島の滞在に十分な旅行日程が割り振られていない可能性がある。

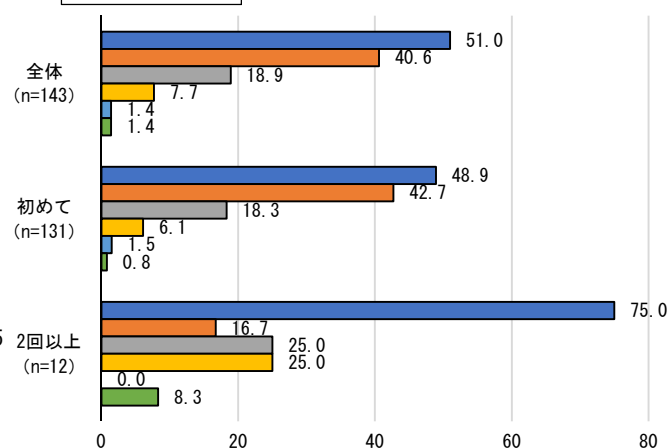
図表 2.7 広島に宿泊しない理由



再訪意欲別



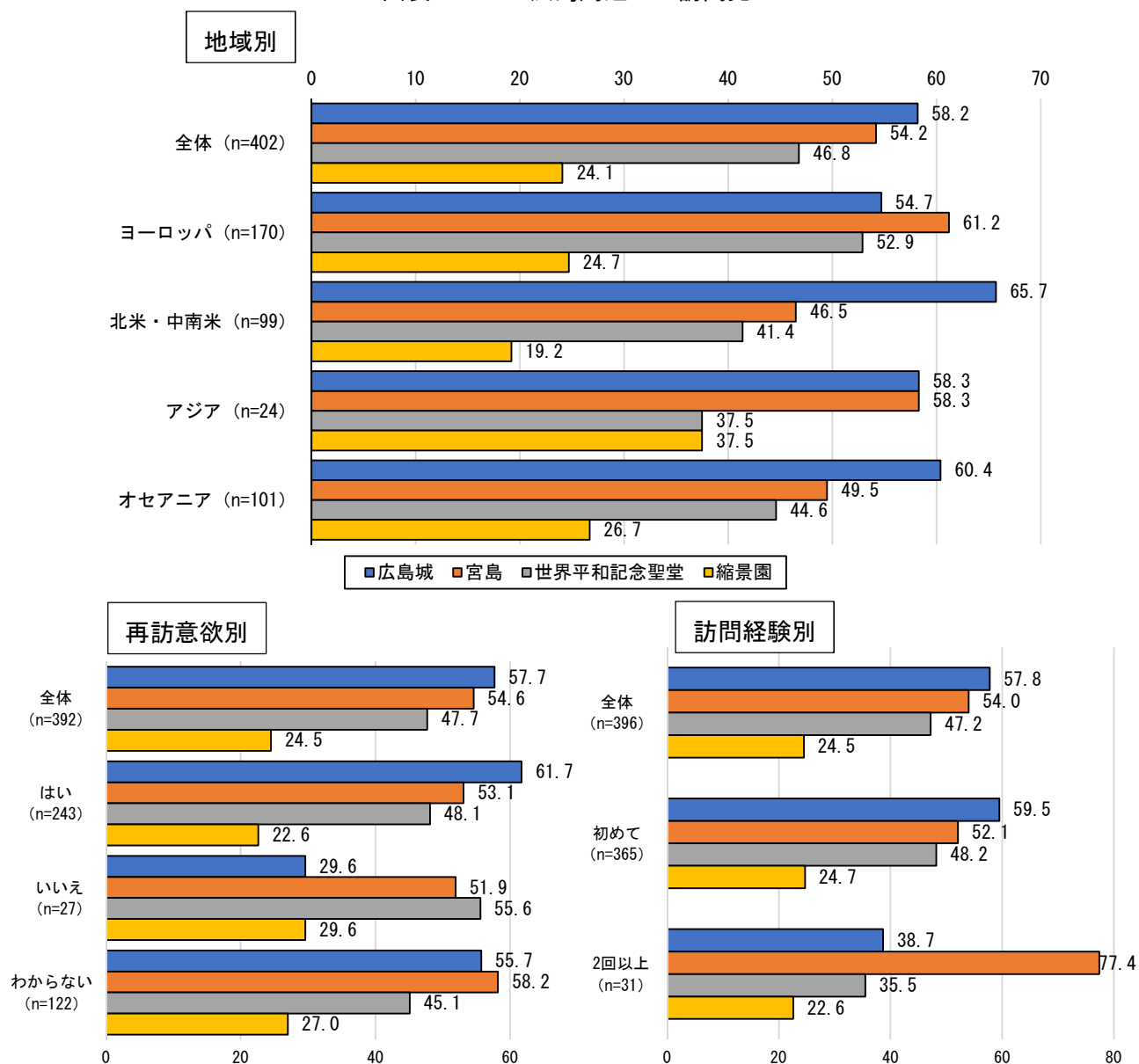
訪問経験別



(広島周辺での訪問先※上位 4 箇所の表示)

- ・ 地域別にみると、「ヨーロッパ」は「宮島」と「世界平和記念聖堂」への訪問割合が高く、「北米・中南米」と「オセアニア」は「広島城」への訪問割合が高い。一方で、「アジア」と「北米・中南米」は「世界平和記念聖堂」への訪問割合がやや低い。
- ・ 再訪意欲別にみると、「世界平和記念聖堂」を訪問した外国人の再訪意欲が低い。
- ・ 訪問経験別にみると、複数回広島を訪れている外国人は「宮島」へ訪問する割合が高いが、「広島城」や「世界平和記念聖堂」へ訪問する割合はやや低い。

図表 2.8 広島周辺での訪問先

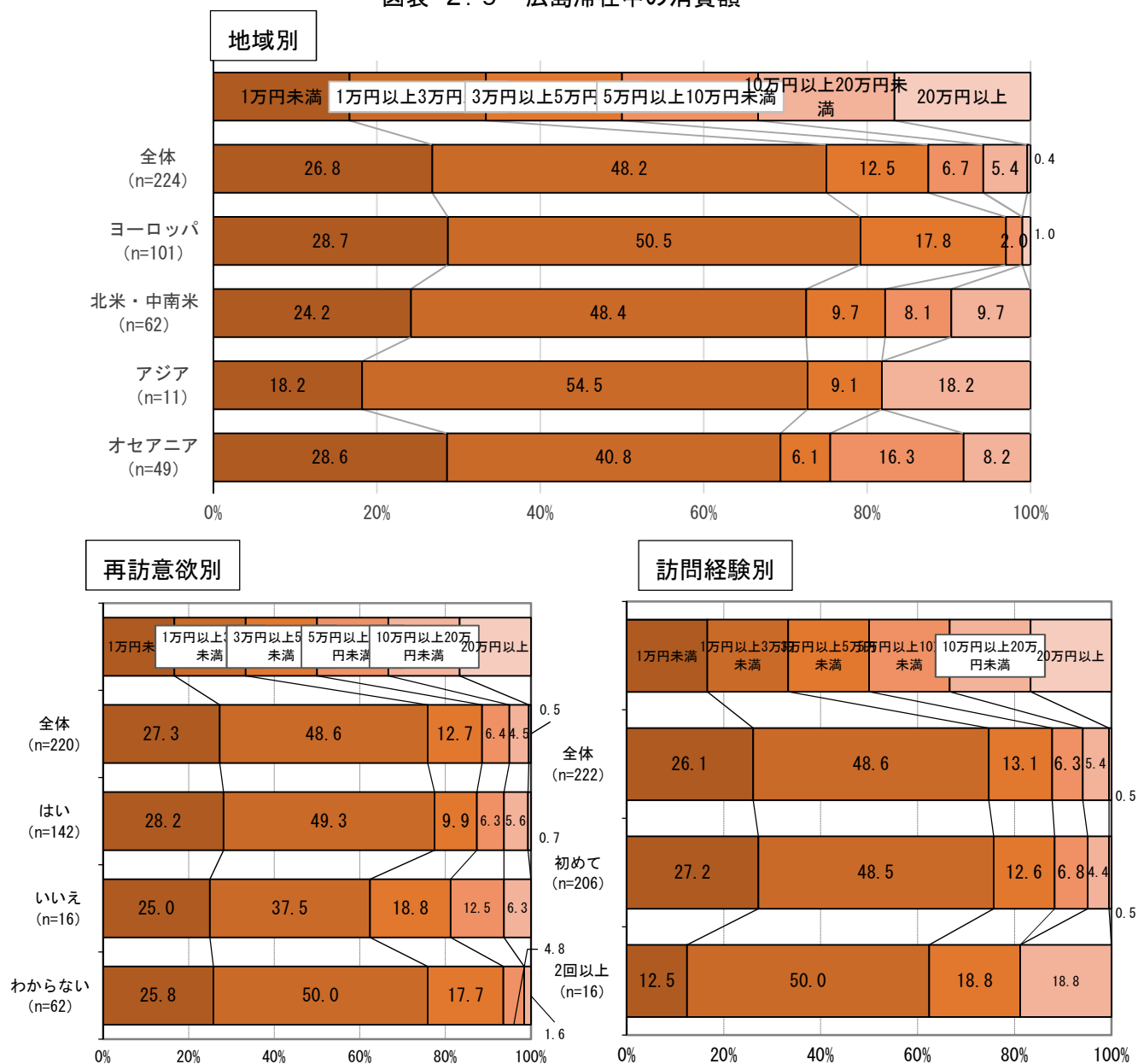


(注)「世界平和記念聖堂」の回答数が多くなっているが、これは選択肢に「平和記念公園」や「原爆ドーム」などがなく、関連する施設という認識で選択している可能性があるため留意が必要である。

(広島滞在中の消費額)

- ・ 地域別にみると、「北米・中南米」と「オセアニア」では消費額が1万円以上の割合が高く、なかには10～20万円消費している観光客もいる。「ヨーロッパ」は「1万円以内」の消費の割合が高い。
- ・ 再訪意欲別にみると、再訪意欲が高い外国人は、「2万円以内」の割合が高い。
- ・ 訪問経験別にみると、複数回広島を訪れている外国人は、「2万円以内」よりも消費額が大きい方の割合が高い。

図表 2.9 広島滞在中の消費額



c. 自由記述の分析

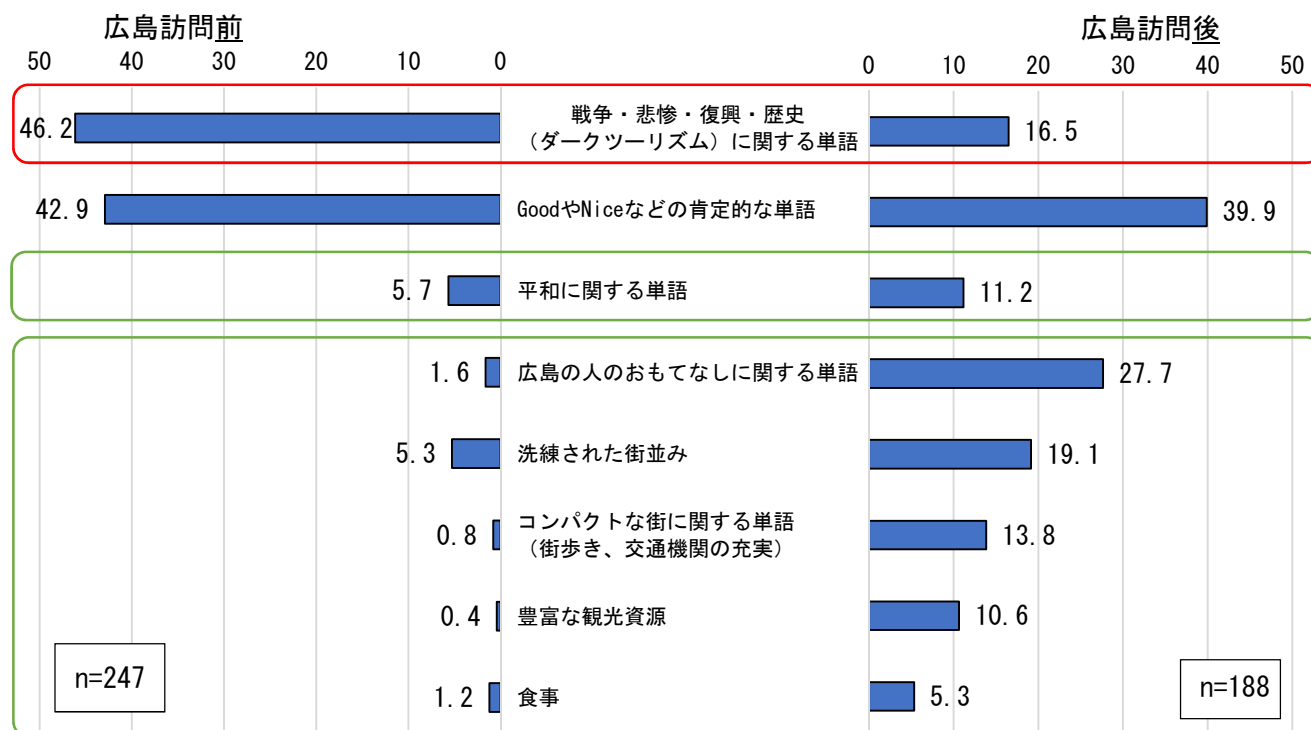
(広島へ訪問する前の印象について)

「広島へ訪問する前の印象」について尋ねたところ（有効回答：n=247）、全体の 46.2%に「戦争 (war)」、「第二次世界大戦 (World War)」、「悲惨 (sad)」、「爆弾／原子爆弾 (Bom/Atomic Bom)」、「歴史 (History)」、「再建された (rebuild)」などのダークツーリズムを連想させる記述がみられた。また、「平和 (peace)」、「平和的な (peaceful)」などの平和を連想させる記述は、5.7%に留まっている。

(広島へ訪問した後の印象について)

「広島へ訪問した後の印象」について尋ねたところ（有効回答：n=188）、全体の 16.5%にダークツーリズムに関する単語、11.2%に平和に関する単語がみられた。広島訪問前の印象と比べ、ダークツーリズムに関する単語の出現率が大きく減少している。その他の特筆すべき事項として、「広島訪問前の印象」と大きく異なる点は、おもてなしに関する表現（例えば、「friendly」、「gentle」、「nice people」など）が全体の 27.7%と大きく増加している。また、洗練された街並み (19.1%)、コンパクトな街に関する単語 (13.8%)、豊富な観光資源 (10.6%) についても、広島へ訪問する前の印象にはあまり見られなかった内容である。

図表 2.10 広島へ訪問する前・後の印象（全体）

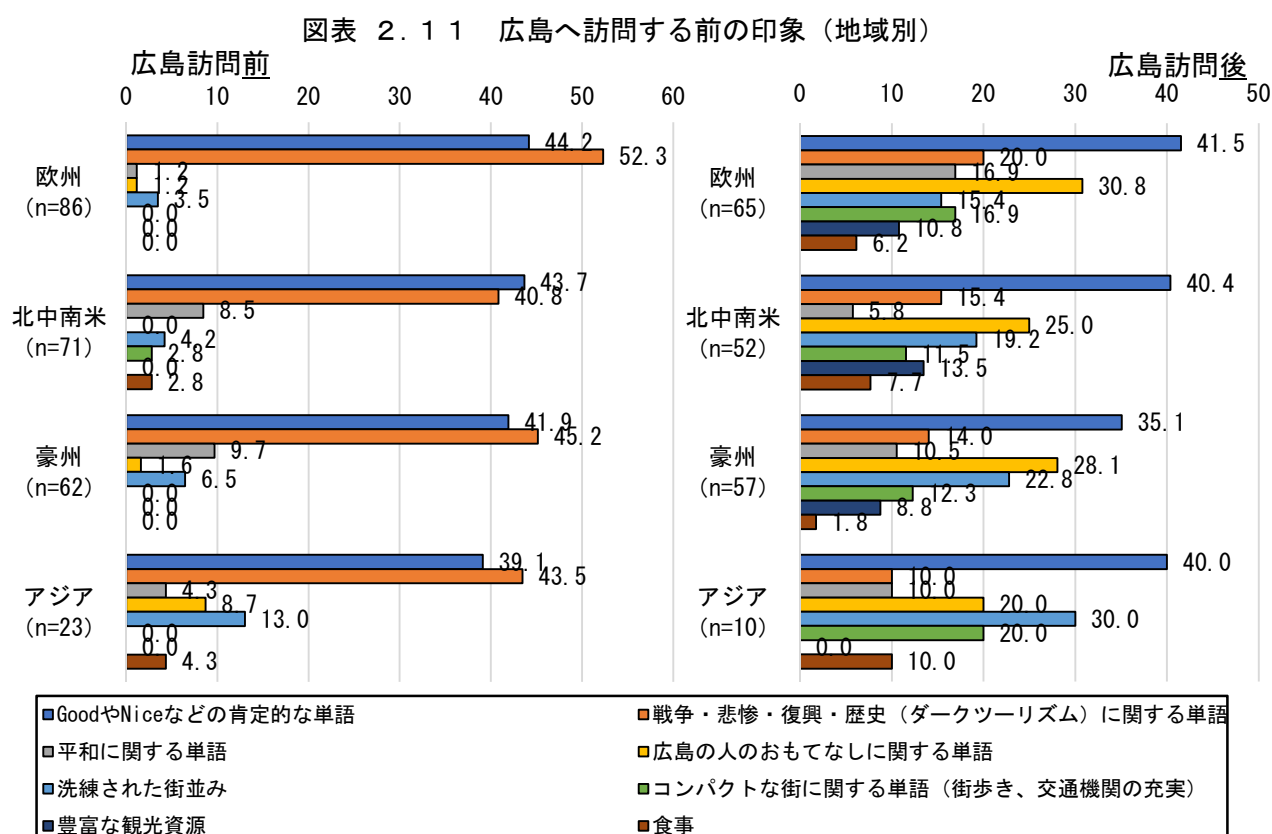


(広島へ訪問する前の印象について[地域別])

欧州の観光客の回答において、ダークツーリズムに関連する単語の出現率(52.3%)が最も高かった。以下、豪州(45.2%)、北中南米(43.7%)、アジア(43.5%)と続いている。ピースツーリズムに関連する単語の出現率については、豪州が9.7%と最も高く、以下、北中南米(8.5%)、アジア(4.3%)、欧州(1.2%)と続いている。アジア諸国の特徴としては、広島の洗練された街並みやおもてなしなどについてのコメントが多くみられる。

(広島へ訪問した後の印象について[地域別])

ダークツーリズムに関連する単語の出現率をみると、広島訪問後は各エリアともに減少している。一方で、ピースツーリズムに関連する単語の出現率は増加している。広島訪問後の大きな変化として、広島の人のおもてなしに関する単語や洗練された街並み、コンパクトな街に関する表現が大幅に増加していることがあげられる。



(注) 欧州:「アイルランド」、「アンドラ」、「イギリス」、「イタリア」、「オーストリア」、「オランダ」、「フランス」、「スイス」、「スウェーデン」、「スペイン」、「チェコ」、「ドイツ」、「フィンランド」、「ベルギー」、「ポルトガル」、「ルーマニア」
 北米:「アメリカ」、「カナダ」
 豪州:「オーストラリア」、「ニュージーランド」
 アジア:「中国」、「台湾」、「韓国」、「インド」、「インドネシア」、「シンガポール」、「フィリピン」、「ベトナム」、「マレーシア」

(2) Tripadvisor による観光地の評価分析

① 実施概要

世界最大の旅行口コミサイトの一つであるトリップアドバイザーを活用し、同サイトに掲載されている観光資源の中から、広島県（島根県、山口県）の口コミ評価上位 20 資源を調査（外国人評価件数…広島：23,612 件 2020 年 6 月時点）した。

観光資源ごとに日本人旅行者、欧米豪旅行者、アジア諸国旅行者の評価を算出し、評価件数 10 件以上をランキング化している。

なお、人気ランキングは、施設が利用者から受け取った口コミの評価、投稿時期、件数に加えて、それらの口コミの一定期間にわたる一貫性に基いている。

② 調査結果概要

a. 調査結果概要 広島県の人気観光スポット（トップ 20）

広島県の人気観光スポットの上位 20 の資源をみると、「原爆ドーム」や「平和記念公園」などのダークツーリズム・ピースツーリズムと関連のある資源が上位にランクインしている。また、「厳島神社」、「大本山大聖院」、「弥山」などの宮島に関連する観光資源も上位 20 の中に数多く散見される。

その他の人気観光地としては、「三瀧寺」、「縮景園」などの日本文化や歴史を感じられるスポットや「MAZDA-Zoom-Zoom スタジアム広島」、うさぎ島として知られる「大久野島」などがある。

図表 2.12 広島県の人気観光スポット（トップ 20）

Tripadvisor ランキング	資源	市町村	Tripadvisor 表示点	全体評価		日本語		欧米豪等合計 (アジア圏以外)		アジア圏 合計	
				評価 平均値 点	口コミ 件数 件	評価 平均値 点	口コミ 件数 件	評価 平均値 点	口コミ 件数 件	評価 平均値 点	口コミ 件数 件
1	原爆ドーム	広島市	4.7	4.65	5966	4.52	1685	4.72	4074	4.55	312
2	広島平和記念公園	広島市	4.7	4.62	3651	4.47	817	4.68	2742	4.47	170
3	広島平和記念資料館	広島市	4.7	4.65	6956	4.53	1214	4.67	5341	4.58	247
4	宮島(厳島)	廿日市市	4.7	4.68	4806	4.54	1404	4.75	3209	4.61	274
5	国立広島原爆死没者追悼 平和祈念館	広島市	4.7	4.62	965	4.30	168	4.69	770	4.59	68
6	三瀧寺	広島市	4.7	4.65	145	4.37	51	4.80	94	5.00	1
7	大本山 大聖院	廿日市市	4.7	4.61	593	4.08	161	4.79	423	4.53	17
8	弥山	廿日市市	4.6	4.58	1217	4.39	369	4.66	815	4.66	74
9	縮景園	広島市	4.6	4.52	1072	4.21	313	4.66	720	4.52	95
10	大久野島	竹原市	4.6	4.57	455	4.48	208	4.66	210	4.55	11
11	厳島神社	廿日市市	4.7	4.61	3487	4.58	1657	4.63	1662	4.62	256
12	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島	広島市	4.6	4.53	625	4.47	501	4.80	114	4.67	3
13	ひろしま美術館	広島市	4.4	4.37	289	4.42	167	4.29	115	4.25	4
14	厳島神社大鳥居	廿日市市	4.5	4.48	524	4.41	216	4.51	287	4.69	13
15	海上自衛隊呉史料館	呉市	4.4	4.40	559	4.37	481	4.54	69	4.56	25
16	JR西日本宮島フェリー	廿日市市	4.3	4.27	1308	4.05	571	4.46	675	4.33	80
17	紅葉谷公園	廿日市市	4.3	4.26	298	4.08	146	4.43	134	4.39	18
18	大和ミュージアム (呉市海事歴史科学館)	呉市	4.3	4.30	839	4.28	717	4.43	113	-	-
19	広島電鉄	広島市	4.3	4.22	909	4.11	598	4.36	303	4.44	61
20	仙酔島	福山市	4.3	4.24	176	4.20	164	4.27	11	4.00	2

(注) 重複した観光スポットと考えられる「原爆死没者慰霊碑」、「原爆の子の像」、「平和の鐘」を除く

b. 欧米豪等の評価が高い観光スポット

欧米豪等の外国人観光客に評価が高い観光スポットは、「MAZDA-Zoom-Zoom スタジアム広島」、「三瀧寺」、「大本山大聖院」、「宮島（厳島）」、「原爆ドーム」などである。

ダークツーリズム・ピースツーリズムに関連する観光スポットは、総じて高い評価を得ている。

図表 2.13 欧米豪等に人気の高い観光スポット

順位	資源	市町村	欧米豪等合計 (アジア圏以外)	
			評価 平均値 点	口コミ 件数 件
1	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島	広島市	4.80	114
2	三瀧寺	広島市	4.80	94
3	大本山大聖院	廿日市市	4.79	423
4	宮島（厳島）	廿日市市	4.75	3209
5	原爆ドーム	広島市	4.72	4074
6	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	広島市	4.69	770
7	広島平和記念公園	広島市	4.68	2742
8	広島平和記念資料館	広島市	4.67	5341
9	弥山	廿日市市	4.66	815
10	縮景園	広島市	4.66	720
11	大久野島	竹原市	4.66	210
12	厳島神社	廿日市市	4.63	1662
13	海上自衛隊呉史料館	呉市	4.54	69
14	厳島神社大鳥居	廿日市市	4.51	287
15	JR西日本宮島フェリー	廿日市市	4.46	675
16	大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）	呉市	4.43	113
17	紅葉谷公園	廿日市市	4.43	134
18	広島電鉄	広島市	4.36	303
19	ひろしま美術館	広島市	4.29	115
20	仙酔島	福山市	4.27	11

★★★★（5つ星）評価の代表的なコメント例

【1位：MAZDAスタジアム】
シーズン中に広島にいるなら、カーブの試合への訪問をお見逃しなく。野球が好きでなくても、その経験は貴重です...球場の食べ物、トップファン（誰もがカーブのシャツを着ています）、歓声、7回のバレーン....チケットを入手するのは難しいですが、お手頃価格です。私はデジタルセクションに座りました。本当に最高でした！（アメリカ）

【1位：MAZDAスタジアム】
ゲームの5時間前にチケットカウンターまで行き、その夜のゲームのチケットを購入することができました。ファンはとても親切で、日本の野球の決まりなどを教えてくれました。ファンの99%がカーブのユニフォームを着ており、歌や歓声で、本当に興奮しました。それは色のシンフォニーです。運が良ければ、シーズン中の試合に行くことをお勧めします。（ニュージーランド）

【2位：三瀧寺】
私は広島での滞在中にこの寺院を2回訪れましたが、本当に感動しました。原爆の被害を免れ、滝とたくさんの古い仏像があり、とても平和で静かな寺院だと感じました。私はこの寺院を訪れることを強くお勧めします。（オランダ）

【3位：大本山大聖院】
ほとんどの人が有名な鳥居を訪れ、島の他の鳥居を訪れる時間がありません。大聖院は、私が日本で訪れた中で最も印象的な寺院の1つです。森の中にあり、たくさんのホールや小さな寺院があり、木々や小さな小川もあります。素晴らしいランブルームもあります。そして寺院全体と小道の間にあなたはたくさんの小さな仏像を見てください。印象的です。（スペイン）

（注）欧米豪等の評価が10件以上ある観光スポットのうち、評価平均値の高い順に20箇所抽出した。

代表的なコメントは、google 翻訳の結果をそのまま転載している。

c. アジア圏に人気の高い観光スポット

アジア圏の外国人観光客に評価が高い観光スポットは、「三瀧寺」、「厳島神社大鳥居」、「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島」、「弥山」などである。アジア圏のサンプル母数が少ないこともあり、口コミ件数は少ないものの、訪問した観光客の満足度は極めて高いといえる。

ダークツーリズム・ピースツーリズムに関連する観光スポットについては、欧米豪と比べ上位5つのスポットにランクインしていない点が特徴的である。

図表 2.14 アジア圏に人気の高い観光スポット

順位	資源	市町村	アジア圏合計	
			評価 平均値 点	口コミ 件数 件
1	三瀧寺	広島市	4.88	7
2	厳島神社大鳥居	廿日市市	4.69	13
3	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島	広島市	4.67	3
4	弥山	廿日市市	4.66	74
5	厳島神社	廿日市市	4.62	256
6	宮島 (厳島)	廿日市市	4.61	274
7	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	広島市	4.59	68
8	広島平和記念資料館	広島市	4.58	247
9	海上自衛隊呉史料館	呉市	4.56	25
10	原爆ドーム	広島市	4.55	312
11	大久野島	竹原市	4.55	11
12	大本山 大聖院	廿日市市	4.53	17
13	縮景園	広島市	4.52	95
14	広島平和記念公園	広島市	4.47	170
15	広島電鉄	広島市	4.44	61
16	紅葉谷公園	廿日市市	4.39	18
17	JR西日本宮島フェリー	廿日市市	4.33	80
18	ひろしま美術館	広島市	4.25	4
19	仙酔島	福山市	4.00	2
20	大和ミュージアム (呉市海事歴史科学館)	呉市		

★★★★★ (5つ星) 評価の代表的なコメント例

【1位：三瀧寺】
ここに来ると、心を落ち着かせることができます。三瀧寺の緑は、緑の陰でよりアンティークになっています。真摯な祈りでも散歩でも、三瀧寺は心をリラックスさせるのに最適な場所です。(中国)

【2位：厳島神社大鳥居】
いつくしま神社前の海に浮かぶ大きな鳥居は、「日本の三景」のひとつとして知られており、いつくしのシンボルでもあり、ランドマークでもあります。大きな鳥居は高さ約16.6メートル、重さ約60トン、主柱2本は腐食しにくく昆虫に強い木、樹齢約500～600年、樹齢約500～600本の杉製。潮が上がると本柱が長時間水中に沈むので、腐りにくい木を使います。厳島神社の大鳥居は、日の出、日没、干潮、満潮、夜など、さまざまな美しい景色が印象的です。干潮時にこのユニークな海鳥居を間近で見たいと思うかもしれません。(香港)

【3位：MAZDAスタジアム】
ヒロシマカープチームのファンでなくても、立ち寄ってスタジアムの素晴らしさを感じることが出来ます!!広島駅では、ヒロシマカープ選手紹介看板をたどってスタジアムに到着します。同日、子供連れの保護者の方もキッズ限定で参加しております。ガイド付きツアーの参加はとても良かったです。ヒロシマカープは素晴らしいローカルチームです(台湾)

(注) 外国人の評価が10件以上ある観光スポットのうち、評価差の高い順に20箇所抽出した。

代表的なコメントは、google 翻訳の結果をそのまま転載している。

d. 日本人より外国人の評価が高い観光スポット

日本人より外国人の評価が高い観光スポット（外国人の評価平均値と日本人の評価平均値の差分）をみると、「大本山 大聖院」、「縮景園」、「三瀧寺」が上位にランクインしている。

ダークツーリズム・ピースツーリズム関連としては、「国立広島県原爆死没者追悼平和祈念館」が5位にランクインしており、外国人訪問客の評価の高さがうかがえる。

図表 2.15 日本人より外国人の評価が高い観光スポット

順位	資源	市町村	外国人評価 －日本人評価	
			評価差 点	口コミ 件数
1	大本山 大聖院	廿日市市	0.70	423
2	縮景園	広島市	0.43	720
3	三瀧寺	広島市	0.43	94
4	JR西日本宮島フェリー	廿日市市	0.39	675
5	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	広島市	0.38	770
6	紅葉谷公園	廿日市市	0.35	134
7	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島	広島市	0.32	114
8	弥山	廿日市市	0.27	815
9	広島電鉄	広島市	0.26	303
10	宮島（厳島）	廿日市市	0.20	3209
11	広島平和記念公園	広島市	0.19	2742
12	原爆ドーム	広島市	0.19	4074
13	大久野島	竹原市	0.17	210
14	海上自衛隊呉史料館	呉市	0.17	69
15	大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）	呉市	0.16	113
16	広島平和記念資料館	広島市	0.14	5341
17	厳島神社大鳥居	廿日市市	0.10	287
18	厳島神社	廿日市市	0.05	1662
19	仙酔島	福山市	0.04	11
20	ひろしま美術館	広島市	-0.13	115

★★★★（5つ星）評価の代表的なコメント例

【1位：大本山 大聖院】
弥山の下りを利用して、宮島の最高峰であるこのお寺を訪ねました！これ以上印象的なものはありません。忘れられない思い出になりました。神殿は非人格的ではないので、誰にでも印象を与えます。帽子の付いた小さな仏、火のついたランタンは、私にまだ笑顔を与えてくれる思い出に満ちています。（フランス）

【1位：大本山 大聖院】
宮島にはたくさんの方がいましたが、とてもよかったです。大鳥居を越え見た宮島は、最高でした（オランダ）

【2位：縮景園】
素晴らしい場所です！非常に手入れが行き届いていて、市内の静かな場所です。この場所はとても美しく、座って楽しむことができました。（ブラジル）

【3位：三瀧寺】
街の近くにあるとても美しい仏教寺院で、電車で行くことができます。沈黙と孤独がここに君臨します。ウォーキングやお茶会に最適な場所です。エネルギーは非現実的で、とても平和です。寺院の境内にはたくさんの緑と様々な彫像があります。（ロシア）

（注）外国人の評価が10件以上ある観光スポットのうち、評価差の高い順に20箇所抽出した。

代表的なコメントは、google 翻訳の結果をそのまま転載している。

（３）海外ウェブサイトにおける広島を紹介方法（表現）の整理

① 実施概要

国内外のウェブサイトにおいて、観光都市である「広島」がどのように紹介されているのかを整理した。閲覧したウェブサイトは以下の通りである。

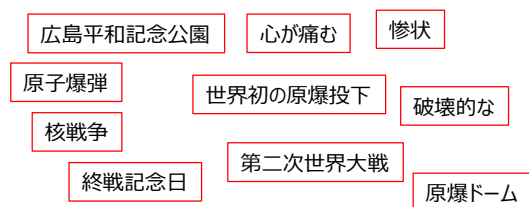
図表 2.16 閲覧したウェブサイト



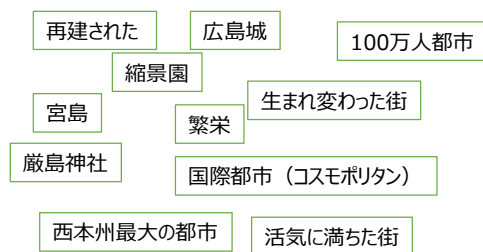
海外ウェブサイト分析をするなかで、ウェブサイトの文章内にみられる表現を「ダークツーリズム・ピースツーリズムに関連する主なワード」と「それ以外の広島を特徴づける主なワード（例えば、「再建された」、「国際都市」など）」の２つに大別して整理した。

図表 2.17 観光地としての広島を特徴づけるキーワード一覧

ダークツーリズム・ピースツーリズムに関連する主なワード



それ以外の広島を特徴づける主なワード



② 調査結果概要

a. 海外ウェブサイトによる広島を紹介

「Tripadvisor」では、「広島平和記念公園」、「原子爆弾」、「核戦争」、「惨状」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が、文章の前半に多く散見される。後半部分では、「広島城」、「縮景園」、「宮島」などの観光スポットのワードが記載されている。

Tripadvisor



A trip to Hiroshima is best kicked off with a visit to **the Hiroshima Peace Memorial Park**, which contains a museum, the remnants of buildings destroyed by **the 1945 atomic bomb** and monuments to the people killed by this **nuclear attack**. Understanding Hiroshima's relatively recent **devastation** is key to fully appreciating its **beauty** and **culture**. Visit splendidly **rebuilt** historic sites like **Hiroshima Castle** and **Shukkei-en Garden**, and don't miss the **Itsukushima Shrine** on the nearby island of **Miyajima**.

調査日：2020年10月28日

リンク：https://www.tripadvisor.com/Tourism-g298561-Hiroshima_Hiroshima_Prefecture_Chugoku-Vacations.html

「japan-guide.com」では、「原子爆弾」、「広島平和記念公園」、「原爆投下の日」、「うらやまれない名誉（不名誉）」「惨状」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が、文章の前半に多く散見される。後半部分では、「まちの再建のための類稀なる努力」、「広島城」、「生まれ変わったまち」などのワードが記載されている。

japan-guide.com



Hiroshima (広島) is the principal city of the Chugoku Region and home to **over a million inhabitants**. When **the first atomic bomb** was dropped over Hiroshima on **August 6, 1945**, the city became known worldwide for this **unenviable distinction**. The **destructive** power of the **bomb** was tremendous and obliterated nearly everything within a two kilometer radius.

After the war, **great efforts were taken to rebuild the city**. Predictions that the city would be uninhabitable proved false. Destroyed monuments of Hiroshima's historical heritage, like **Hiroshima Castle** and **Shukkeien Garden**, were **reconstructed**. In the center of the city a large park was built and given a name that would reflect the aspirations of **the re-born city: Peace Memorial Park**.

調査日：2020年10月28日 リンク：<https://www.japan-guide.com/e/e2160.html>

「lonely planet」では、「原爆投下の日」、「世界初の核戦争」、「平和記念公園」、「平和への願い」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が、文章の前半に多く散見される。後半部分では、「国際的なコミュニティ（コスモポリタン）」、「活気に満ちた街」などのワードが記載されている。

lonely planet



To most people, Hiroshima (広島) means just one thing. The city's name will forever **evoke images of 6 August 1945**, when Hiroshima became the target of **the world's first atomic-bomb attack**. Hiroshima's **Peace Memorial Park** is a constant reminder of that day, and it attracts visitors from all over the world with **its moving message of peace**. And the leafy city, with its wide boulevards and laid-back friendliness, is far from **a depressing place**. **Present-day** Hiroshima is home to **an ever-thriving cosmopolitan community**, and it's worth spending a couple of nights here to **experience the city at its vibrant best**.

調査日：2020年10月28日 リンク：<https://www.lonelyplanet.com/japan/hiroshima>

「The Invisible Tourist」では、「原爆ドーム」、「悲惨な歴史」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現がみられる。一方で、「再び訪れる」や「観光客が多いところから外れた場所」といった表現も記載されている。

The Invisible Tourist



Hiroshima is an eye-opening and humbling destination everyone should visit at least once in their lifetime. Sure, most people know of or have seen images of **the haunting Atomic Bomb Dome** that dominates the city centre. But what are some other meaningful Hiroshima attractions and things to do? Despite its **sad past**, I absolutely love Hiroshima and have been meaning to write about **my unique findings** for a while. In that time, I ended up **visiting again** and **got off the beaten path** so now I have even more details to share with you!

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://www.theinvisibletourist.com/things-to-do-in-hiroshima-attractions/>

「JAPAN WIRELESS-web magazine」では、文頭に「西日本最大級のまち」、「豊かな歴史、文化、伝統を備えたまち」という表現がみられる。ダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現では、「悲惨な過去」、「原子爆弾」、「第二次世界大戦」、「広島平和記念公園」がみられる。文章の最後には「歴史的な遺産」の紹介として、「(戦後に再建された)「広島城」や「縮景園」、そして「今最も人気のある観光地」との記述もある。

JAPAN WIRELESS-web magazine



Hiroshima is located in Chugoku Region, the westernmost part of the Honshu island of Japan. Hiroshima is one of the largest cities in Western Japan and the city offers the rich history, culture and tradition.

Speaking of Hiroshima, we all know the tragic past of the city when the first atomic bomb was dropped over the city in 1945 during World War II. Listed on UNESCO World Heritage Site, the Hiroshima Peace Memorial (A-Bomb Dome and the Hiroshima Peace Memorial Park) stands as the important historical monuments to prove such history and the world to learn not repeat the history. There are also long-established historical heritages such as Hiroshima Castle and Shukkeien which have been reconstructed after the war, and today's top tourist sites.

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://jw-webmagazine.com/destinations/hiroshima/>

「Insidejapan Tours」では、文頭に「西本州最大の都市」であることが記載されている。それ以降は、「原子爆弾」、「核戦争」、「第二次世界大戦」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が散見される。

Insidejapan Tours



Hiroshima 広島 Western Honshu's largest city needs little introduction. The name Hiroshima has become synonymous with the atomic bomb attack that ended WWII, and millions of visitors flock to the city every year to pay their respects.

調査日：2020年10月28日 リンク：<https://www.insidejapantours.com/japanese-destinations/hiroshima/>

「Treksploreer」では、「世界で初めて核戦争を経験したまち」として紹介されている。

Treksploreer

Treksploreer

If you're anything like most travelers, I can almost guarantee that the thought of visiting Hiroshima has yet to cross your mind. Unlike other Japanese cities that charm visitors with ancient temples & shrines, Hiroshima is (in)famous for something a little different: **being the first city in the world to experience an atomic bomb attack.**

調査日：2020年10月28日 リンク：<https://www.treksploreer.com/travel-guides/asia/east-asia/japan/>

「Japan Visitor」では、「とてもつらい場所」、「歴史上初めて原子爆弾が投下された」、「平和記念公園」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が、文章の前半に散見される。後半部分では、「活気のある港町」、「100万人都市」、「たくさんの魅力的な観光地」、「再建された城」、「有名な庭園」、「徒歩や路面電車で案内しやすいまち」などのワードが記載されている。

Japan Visitor



Hiroshima has earned **a poignant place** in the world's history and imagination as where **the first atomic bomb was dropped, in 1945**. But this modern, clean, open city offers more than just memories with its **Peace Memorial Park**. **A bustling port city of over one million people, Hiroshima has numerous tourist attractions, including a reconstructed castle and famous gardens, and is easy to navigate, on foot or by streetcar.**

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://www.japanvisitor.com/japan-city-guides/city-guide-hiroshima>

b. 国内ウェブサイトによる「広島」の紹介（外国人観光客向け）

「JNTO Experience more JAPAN」では、「広島平和記念公園」、「世界平和のための祈り」などがダークツーリズム・ピースツーリズムに関連している。その他の広島を特徴づける単語としては、「厳島神社」、「おりづるタワー」などのキーワードが記載されている。

JNTO Experience more JAPAN



Experience
more JAPAN

There are plenty of places to visit in Hiroshima, like the **Itsukushima Shrine** known for its beautiful sight like that on a picture postcard, **the Hiroshima Peace Memorial** where people come together and **pray for world peace**, and the **Orizuru Tower**, etc.

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://www.jnto.go.jp/experiencemorejapan/hiroshima/>

「MATCHA」では、「第二次世界大戦」、「世界平和」、「原爆ドーム」などのダークツーリズム・ピースツーリズムに関する表現が、文章の前半に散見される。一方で、その他の広島を特徴づける表現として、「生まれ変わった」、「宮島」、「厳島神社（UNESCO 世界遺産）」、「海に浮かぶ大鳥居」、「広島城」、「紙屋町」、「八丁堀」、「縮景園」などのキーワードで広島を紹介している。

MATCHA



Hiroshima, known intentionally for their unwitting role in **the Second World War**, is a city that prides itself on its **rebirth from the ashes and on its dedication to world peace**. Here you will find **the A-Bomb Dome**, and **Miyajima**, the outlying island famous for **Itsukushima Shrine**, a **UNESCO World Heritage Site**, and its **great vermilion torii gate standing out in the ocean**.

But Hiroshima is also known for **Hiroshima Castle**, **Kamiyacho** and **Hacchobori**, **two fun shopping areas**, and **Shukukeien**, a 400 year old Japanese garden. **Miyajima** isn't just home to **Itsukushima Shrine** - there is also **Omotesando**, an amazing old shopping street, a five-storied pagoda, and many friendly Japanese deer strolling freely about the island. Those wanting to see a slice of Japanese history from the Edo era to today, should not miss this prefecture!

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://matcha-jp.com/en/list/?region=11&category=all>

「VISIT HIROSHIMA」では、「内海や中国山地の自然美」、「日本の風景を特徴付けるような」などと紹介されている。

VISIT HIROSHIMA



Hiroshima Prefecture is located in the southwestern part of the Japanese islands. It is rich in the natural beauty of the Inland Sea and the Chugoku Mountains, with mountains, sea, rivers, valleys, plains, basins that characterize Japan's landscape.

調査日 : 2020 年 10 月 28 日

リンク : <https://visithiroshima.net/>

c. 海外ウェブサイトで提案される広島の過ごし方 (半日の旅程)

「japan-guide.com」で提案されている半日の旅程をみると、宮島から始まって、フェリーを利用して広島市街地を周遊するというものである。広島市街地では徒歩による観光（街歩き）を推奨している。

1 日未満の旅程

Suggested Hiroshima Half Day Walk

The following is a suggested half day itinerary that starts in nearby **Miyajima** and takes you on a walking tour around Hiroshima's main attractions. Those not starting in **Miyajima** are advised to take a tram from **Hiroshima Station** to the **peace park** and join the itinerary from there, instead.

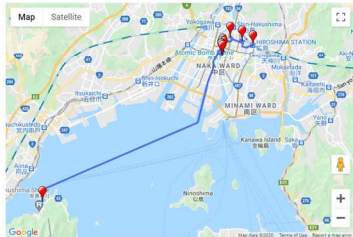
調査日：2020年10月28日
 リンク：https://www.japan-guide.com/e/e3409_hiroshima_half.html

<旅程（1日未満）>
 宮島 > (フェリー直行便) > 広島駅
 > 平和公園/平和記念聖堂 > 原爆ドーム
 > 広島城 > 縮景園

Half day itinerary in Hiroshima

DURATION 5 hours	BUDGET Around 3000 yen (start from Miyajima) Around 1000 yen (start from Hiroshima St.)	PACE Average pace
----------------------------	--	-----------------------------

* Budget includes approximate transportation costs and admission fees only



45 minutes



Peace Memorial Park
Commemorating the drop of the atomic bomb
30 minutes

5 minutes



Atomic Bomb Dome
Remains of a building that did not collapse
15 minutes

10 minutes



Shukkeien Garden
Japanese landscape garden
45 minutes

25 minutes



Hiroshima Castle
Reconstructed castle
45 minutes

15 minutes



Peace Memorial Museum
Museum about the atomic bombing
60-90 minutes

(1 泊 2 日の旅程)

「Treksplore」で提案されている丸一日（24 時間）の旅程をみると、広島駅から始まっており、フェリーで宮島へ移動し、再び広島市街地に戻るというものである。本文には「広島での 24 時間は少ないと感じるかもしれないが、観光地同士が近く、最も遠い宮島でも 40 分で到着する」と紹介されている。

丸一日（24時間）の旅程

Treksplore

One Day in Hiroshima, Japan: A Complete Itinerary

Hiroshima will forever be connected to the atomic bomb, but it's not a radioactive wasteland. Today it's a thriving city with over a million citizens. The modern city includes many great attractions, most of which can be reached by foot or train. Even if you only have one day in Hiroshima, you should be able to hit the top spots. From the site of the atomic bomb memorial to the magical floating torii gate outside of Itsukushima Shrine, Hiroshima is a mixture of ancient and modern history. Not sure where to begin your journey? Plan an unforgettable trip with this complete one-day Hiroshima itinerary...

While 24 hours in Hiroshima may not seem like a lot of time (as with all of our one-day city itineraries), the main attractions are conveniently located quite close to each other. The furthest destination is Miyajima Island, one of the top places to visit in Japan, and even that only takes about 40 minutes to reach. If you want to make the most out of your Hiroshima itinerary, start bright and early. For a large portion of the trip, you'll be walking around the city, so ensure that you have a comfortable pair of shoes. If your feet get tired, or you want to move a bit quicker, you can always rely on the train stations located throughout the downtown area.

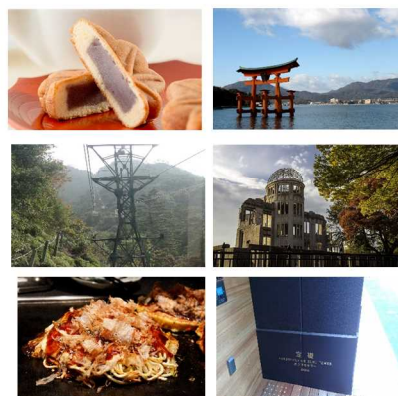
調査日：2020年10月28日

リンク：<https://www.treksplore.com/one-day-in-hiroshima-itinerary/>

<旅程（1泊2日）>

広島駅 > もみじ饅頭 > フェリー移動
> 宮島 > 弥山（ロープウェイ）
> フェリー移動 > お好み焼き
> 平和公園/平和記念聖堂/原爆ドーム
> おりづるタワー > 十日市

Table of Contents [hide]
- What to do in Hiroshima in 24 hours: A complete one-day itinerary - Start your day with a quick snack at Hiroshima Station - Catch an early ferry ride to the island of the gods - Ride the ropes to ascend the highest peak on the island - Travel back to the mainland to fill your stomach with a local specialty - Visit the historic site of the first atomic bomb dropping - Get a better view of the city from the Hiroshima Orizuru Tower - Shop and dine in the Tokaichimachi neighbourhood - Where to stay: The best hotels for 24 hours in Hiroshima



(2泊3日の旅程)

「Inbound Platform Corp. JAPAN WIRELESS-web magazine」で提案されている2泊3日の旅程をみると、初日は広島市内を観光し、2日目に宮島に移動、そして3日目に山口県東部（岩国）に訪問するというものである。本サイトでは、観光地の情報だけではなく、ピースツアー、バーホッピングツアー、ハイキングなどのアクティビティに関する記述も充実している。

2泊3日の旅程

Hiroshima Travel Guide: 3 Days Itinerary

Hiroshima is one of the most fascinating tourist destinations in Japan. The city offers numbers of attractions including two UNESCO World Heritage sites (Hiroshima Peace Memorial and Itsukushima Shrine). Check how the perfect Hiroshima itinerary in 3 days based on my real travel experience last year!

Day 1: Arrive to Hiroshima

Visit the tourist sites in the city centre such as **Hiroshima Peace Memorial Park and Museum** and **Hiroshima Castle** to learn the deep history of the city and the beautiful Japanese garden **Shukkeien**. Stroll down the **downtown area** and try Hiroshima style **Okonomiyaki** at **Okonomiyaki Village**!

Recommended Tours in Hiroshima City: "**Hiroshima Peace Walking Tour** at World Heritage Sites", "**Hiroshima Bar Hopping Tour**"

Day 2: Miyajima Island

Hit **Miyajima** island for the most spiritual experience in Japan! Head to **Miyajimaguchi station** and transfer to ferry to get to the island. **Itsukushima Shrine** is one of the most recognizable shrines in the world with its majestic **torii gate**. When the tide is high, the shrine itself and the torii gate look like floating on the water. Miyajima island has so much to offer for tourists, such as **wild deer**, **hiking trail**, numbers of **temples and shrines**, **aquarium**, **museum**, **shopping arcade** and **delicious oysters**. I highly recommend to visit **Daisho-in Temple** which is one of the most unique places in Japan!

Day 3: Iwakuni City

The city (=Iwakuni City) used to be one of the feudal domains of Japan during Edo period and several important historical monuments are located. It is indeed easily visited as a side trip from Hiroshima by train. **Kintaiyo Bridge** is one of the most unique and picturesque bridges in Japan, especially popular during cherry blossom season. The mountain-top castle, **Iwakuni Castle** can be accessed by **rope-way** or **via hiking trail** (30 mins walk).

調査日：2020年10月28日

リンク：<https://jw-webmagazine.com/3-days-itinerary-hiroshima-33e16a0c9cb4/>

<旅程（2泊3日）>

Day 1

広島駅 > 平和公園/平和記念聖堂/原爆ドーム

> 広島城 > 縮景園

> 市街地散策 > お好み村 > ホテル

※おすすめ：ピースウォークツアー、バーホッピングツアー

Day 2

ホテル > 宮島口駅 > フェリー移動

> 厳島神社/鳥居 > 島内散策（野生の鹿、ハイキング、

寺社仏閣巡り、水族館、美術館、アーケード商店街、牡蠣、

> ホテル

※おすすめ：大聖院（日本で最もユニークな仏閣）

Day 3

ホテル > 電車移動 > 岩国市

> 錦帯橋 > 岩国城（ロープウェイ、ハイキング）

Hiroshima Peace Walking Tour

Rather than explaining what happened, visitors will actually interact with several documents that illustrate the...

bit.ly

ピースウォークツアー



Hiroshima Bar Hopping Food Tour at Japanese Local Pubs in Hiroshima

Your friendly guide will bring you to the lively streets of Hiroshima's nightlife bar districts. Enjoy the local food...

bit.ly

バーホッピングツアー



(他地域からの動線として紹介されている旅程)

他地域からの動線として広島観光を提案している「insideKyoto」では、関西から日帰り圏内であることを紹介しつつも、1泊2日の滞在を推奨している。訪問先については、他のサイトと同様で、広島市街地（原爆ドーム、平和記念公園、広島城、縮景園等）と宮島の2エリアである。

Inside京都Kyoto

Indide京都Kyoto内で提案されている旅程（他地域からの動線として広島が紹介されているケース）

Hiroshima And Miyajima Itineraries

My Hiroshima and Miyajima itineraries are carefully designed so that you can see the most important sights efficiently and comfortably, whether you go as a daytrip from Osaka/Kyoto, or stay overnight in Hiroshima or Miyajima.

▶Hiroshima is only 1 hour and 42 minutes from Kyoto by the fastest shinkansen (bullet train). From Osaka, it's only 1 hour and 33 minutes. So, if you're short on time, you can actually visit Hiroshima as a daytrip from these cities (do not try it from Tokyo!). See my Getting to Hiroshima and Miyajima page for details.

▶ However, I strongly recommend that you spend a night or two in the area so that you can slow down and soak it all up. Then, your only decisions are: Do you spend one or two nights? And, do you stay in Hiroshima or Miyajima, or one night in each place? Read my suggested itineraries below to help you decide.

Must-See Hiroshima 1-Day Trip Itinerary

Must-See 1-Day Miyajima Itinerary

Hiroshima and Miyajima Two-Day Trip Itinerary

Hiroshima-Miyajima 3-Day Trip Itinerary

調査日：2020年10月29日

リンク：

<https://www.insidekyoto.com/hiroshima-and-miyajima-itineraries>

※発地は大阪（広島まで1時間33分）または京都（広島まで1時間42分）を想定

<広島市街地 1 日旅程>

広島駅(9:30) > 原爆ドーム(9:30) > 平和記念資料館(10:30)
> 平和記念公園(12:00) > 昼食・元安橋周辺/本通り商店街(13:00)
> 縮景園(14:00) > 広島駅 (15:30)

<宮島 1 日旅程>

宮島(10:00) > 厳島神社(10:30) > 大聖院(11:00)
> 昼食(12:00) > 紅葉谷公園(13:00) > 弥山・ロープウェイ(14:00)
> 行程終了(16:00)

<広島・宮島 2 日旅程（おすすめ）>

- ① Day1：広島市街地で一泊 Day2：早朝に宮島に移動（上記旅程参照）
② Day1：宮島で一泊 Day2：早朝に広島市街地に移動（上記旅程参照）

<広島・宮島 3 日旅程>

Day1：広島市街地旅程参照 Day2：宮島旅程参照（弥山を残す）
Day3：弥山ハイキング > フェリー移動 > 広島市街地

（４）基礎調査（データ分析）から得られた示唆

基礎調査（データ分析）から得られた示唆は、以下の３点である。

示唆① 未訪問の外国人の多くは、戦争を中心とするダークなイメージがあるが、訪問後には印象が大きく変化している（ピース、おもてなし、きれいなまち等）

広島を初めて訪問する外国人観光客の多くは、「戦争」、「原爆」、「悲惨な歴史」、「悲しい過去」などといったダークなイメージがある。一方で、広島を訪問したあとは、「平和」、「おもてなし／友好的なまち」、「きれいなまち」、「コンパクトなまち」といった印象に変化している。滞在中に訪問した場所で得た知識や情報、体験、地元の人とのふれあいなどがポジティブに影響していることが推察される。

外国人観光客が旅前に情報収集する際、こうしたポジティブな情報にアクセスすることができれば、他の観光地と同様に、広島でも安心して滞在、消費ができると感じてもらうことにつながる。

示唆② 欧米豪とアジアでは「観光地としての広島」の捉え方が異なっている

トリップアドバイザーの評価分析をみると、欧米豪諸国の外国人観光客は広島に対して「戦争と深く関連のあるまち」として認識していることがわかる。人気の観光スポットの口コミ件数をみても、「原爆ドーム」、「平和記念館」、「平和記念公園」、「平和記念資料館」などに多くのコメントが寄せられている。一方で、アジア諸国の外国人観光客は、歴史的な認識はあるものの、「宮島」関連の評価、口コミがともに高いことがわかる。

広島を訪問する外国人観光客に占めるアジア人の割合は、欧米諸国と比べ低い現状があるが、今後、広島を訪問するアジア人に向けて、平和や戦争以外の情報を的確に発信することができれば、外国人観光客の滞在時間の延長、消費拡大の底上げにつながる。

示唆③ 平和関連施設、宮島以外の訪問先、コンテンツの情報が少ない

広島を紹介している海外のウェブサイトを見ると、世界遺産である「原爆ドーム」と「厳島神社」の２つの施設の情報が大半を占めており、第３、第４の地域資源の情報が十分に露出していないことがわかる。

広島市街地周辺には、熊野筆で有名な熊野町、観光農園で有名な世羅町、サイクリングで有名なしまなみ海道、数少ない渓谷でのトレッキングができる三段峡など、実際に訪問したことのある外国人観光客には人気の資源が豊富にあることから、外国人観光客に的確に情報が届けことができれば、広島での滞在時間の延長、消費の拡大に大きく寄与する。

3. 基礎調査（ヒアリング調査）

（１）訪日外国人への観光情報の提供を行う施設等に対する調査

① 実施概要

広島市内の観光案内所及び宿泊施設、ガイドを対象に、訪日外国人旅行者からの問い合わせ傾向や広島の過ごし方、お薦めしているコンテンツ等について、以下の施設にヒアリング調査を行った。

日程	調査対象	対象理由・ヒアリング内容
2020年11月30日 13時30分 ～15時00分	レストハウス 観光案内所	平和記念公園の観光案内所。7月1日にリニューアルオープンしたばかりであるが、以前から案内所業務に携わっているスタッフを対象に調査を実施、外国人観光客の問い合わせ内容等を把握する。
2020年12月1日 16時00分 ～17時45分	広島駅 総合案内所	広島市内唯一の JNT0 外国人観光案内所カテゴリー3であり、広島を訪れる外国人観光客の最初の問い合わせ先となる案内所の案内スタッフを対象として外国人観光客の問い合わせ内容等を把握する。
2020年12月7日 10時00分 ～12時00分	sokoiko!	レンタサイクルを使ったガイド付きのピースツアーを実施しており、運営者を対象に調査を実施し、ツアー造成の意図や反応、外国人観光客のニーズについて把握する。
2021年1月21日 11時00分 ～13時00分	Hello! Hiroshima Project	広島駅における道案内ボランティアグループであり、中国運輸局の観光アワードを受賞している。ボランティアガイドとして外国人観光客と接するメンバーを対象に調査を行い、外国人観光客のニーズを把握する。

調査項目
■ 訪日観光客からの問い合わせ内容について ■ 訪日観光客の広島での滞在の様子について ■ 訪日観光客におすすめしているコンテンツについて ■ 訪日観光客の広島に対する印象 ■ 広島のブランドイメージについて ■ 訪日観光客とのコミュニケーションについて

② 調査結果概要

(ヒアリング調査1 レストハウス観光案内所(ひろでん中国新聞旅行株))

調査項目	ヒアリング内容
外国人が宿泊しない理由	・ 都市観光の機能がない(芸術性も娯楽性も少ない)。 ・ マーケットがあっても、ホスピタリティが整っていない点が大きな課題である。 ・ 飲食店舗での英語対応は不十分である(外国人のスタッフがいない)。 ・ ハラル等の食事の対応ができていないので、選択肢から外れているかもしれない。 ・ 全部が全部広島らしくある必要はなく、首都圏と同じような都市観光があってもよい(平和・宮島+都市観光)。 ・ お好み焼きを食べながら神楽を見るというようなエンターテインメント性があってもよい。
広島に欠けている魅力	・ あまりにもキレイに整備されすぎており、サブカルチャー的な魅力が足りない。 ・ 扱っているものが大都市圏と変わらない(メジャーなブランドはあるが、地域に特化したものが少ない)。
外国人のニーズ	・ 外国人の広島に対するニーズとして「体験」がキーワードとなっている。 ・ 尾道や福山の郷愁を誘うような古めかしい建物などにそそられる。 ・ フランス人には三段峡などの自然も人気である。 ・ 西洋人は買い物(お土産など)をしないので、体験消費が中心である。 ・ 三段峡、しまなみ海道、広島城、縮景園などが人気である。
広島の印象	・ 平和公園はアウシュビッツと似たようなところがある(一回は行ってみたいが、複数回行くところではない)。 ・ 宮島はモンサンミッシェルという印象である。 ・ 東アジアにとっては被害者である側面が強いので、訪問動機がない。 ・ 平和以外にこんなものがあるというのが謳えていない(国内向けの旅行雑誌も海外の旅行雑誌も、宮島と原爆ドームのみ)。 ・ 原爆と宮島、お好み焼きともみじ饅頭など、トップの印象が強すぎる。消費を伸ばすためには、3、4番手の育成が必要である。
2次交通の問題	・ 平和以外のコンテンツ発信に取り組んでいる自治体(安芸太田の三段峡、五日市の湯来町)はあるが、2次交通に課題がある。 ・ 外国人観光客が公共交通を使って現地に行くことには無理がある。
平和に対する認識の変化	・ 代々木公園のように若者が音楽を奏でたり、演劇の練習をしたり、平和公園内で自由に使えるところが必要。 ・ 1945年8月6日8時15分の教育(被害の実態など)から、その時点よりも前の「まち」にもフォーカスされ始めている。 ・ 別の時代(江戸、明治など)に広島で流行っていたものにフォーカスするなどの動きがあれば面白い(重層感)。
事業者が必要とする支援について	・ トリップアドバイザーなどでの情報の発信方法、レビューの見方、返事の仕方などの講習があればよい。

(ヒアリング調査2 広島駅総合案内所 (株)ジャッツ関西広島支店))

調査項目	ヒアリング内容
外国人が宿泊しない理由	・ 利便性が良すぎる JR パスの功罪が大きい。関西や福岡からは日帰り圏内である。 ・ 広島市内のホテルの稼働率が高すぎて、ハイランクの宿に泊まらない。 ・ 欧米豪の富裕層は平和学習をメインに来訪するが、気分が落ち込んでしまい消費しない。 ・ 消費するタイミングは昼食しかない。
外国人のニーズ	・ 関西のゲストハウスなどで、広島の良い口コミがあり、訪問している。 ・ 平和の次は、自然とアートである。 ・ 自然コンテンツは、海岸（瀬戸内・しまなみ）、三段峡、弥山、吉和（雪）などが多い。 ・ 地元のカフェ、ハンバーガー屋、居酒屋、ベジタリアン、ハラルを提供するお店を聞かれることが多い。
案内所での対応	・ 個人のニーズに応じた回答を迅速かつ的確に行う（広島を売るのではなく、観光客が求めているものを売っている）。 ・ 広島のブランディングをしているわけではない。 ・ 案内所から能動的に提案することはない。
体験やガイドについて	・ 体験については、時間がない観光客多いのであまりニーズがないように思う。 ・ 神楽は予約が必要であること、毎日行っていないなどの理由で、受入られていない感じがする。 ・ ガイドについては、富裕層は事前（旅前）に手配しており、現場（旅中）でのニーズはきかない。
広島のイメージ	・ 世界大戦を契機に、きれいに生まれ変わった街。 ・ あまりにきれいになりすぎている感じがする。 ・ 平和公園と宮島の距離感についてはあまり知られていない（意外と近いと感じる人が多い）。
これからの広島の観光のあり方	・ ナイトタイムエコノミーでは人は呼べないと思う。 ・ 平和・宮島以外の魅力が必要である。 ・ 日本語でもよいので、ダイバーシティ対応ができる広島を目指す必要がある（ホスピタリティ）。 ・ 観光客とコミュニケーションを図る中で、ニーズが聞き出せ、それに合う提案ができれば、消費拡大につながる。 ・ 今あるものをうまく活用し、明日ここに行こう、ここに行きたいと思ってもらえるようにPRをする必要がある。
その他	・ オーストラリア人の広島に対する評価が高いということを聞いたことがある（正確な理由は分からない）。 ・ 進駐軍の関係で、親近感があるのかもしれない＝深掘りするとよいかもしれない。 ・ 日本人向けと外国人向けの情報量の格差が大きいと感じる（観光サイトなど）。

(ヒアリング調査3 sokoiko! (株mint))

調査項目	ヒアリング内容
外国人観光客が宿泊しない理由 消費が停滞する理由	・ 来訪目的が定まりすぎている。広島市は平和学習のため消費は望めない。宮島は消費ができそうだが時間的な制約で十分にお金を落としていない印象がある。 ・ 域外からのアクセスの良さが問題である。関西は日帰り圏内であり、拠点を関西において周遊しているケースが多い（スーツケースは関西において動く）。 ・ 広島以外へのアクセスの悪さとそこに訪問する理由の弱さが問題である。バス、路面電車、フェリーなどがあるが、外国人には公共交通機関の利用ハードルが高い。また、そこまでしていきたくと思わせる理由がないと、外国人は訪問しない（動機）。
滞在延長、消費拡大に対する取り組み	・ 出口（販路）を見通しながらプロダクトの造成（価値づくり）を行っている。 ・ 地域の現状を自分ごととしてとらえることが重要である。 ・ 他地域のコンテンツとの差別化をしっかりと図る（ライバルの設定、わざわざ広島とする理由等）。 ・ コンテンツはお客様のニーズを察知して、常時アップデートすることが重要である（放置すれば腐る）。 ・ ツアー（箱）をつくるだけでは意味がなく、ゲストが来て初めてツアーになる。提供するコンテンツに対するゲストの反応を読み取り、時期や環境に合わせ、ツアー（箱）も形をかえることが重要である。 ・ お客様が何に喜んでいるのかを知る（成功体験）ことができれば、コンテンツを常によくすることができる。
各団体の連携の重要性	・ 現状では、市、県、運輸局、DMO などのベクトルが定まっていない印象を受ける。 ・ それぞれの団体が、似たような取り組みをバラバラに行っており、事業者は困惑している。 ・ 取り組みを始める前に、各団体が十分に協議する必要がある。 ・ 広島のブランディングを考える上で、情報の共有が必要である。 ・ 事業者や団体間の役割分担も十分でないと感じる。 ・ 各事業者や団体がオールマイティに動くのではなく、それぞれの強みを生かし、連携していくことが重要である（OneTeam 分業）。 ・ 新しい取り組みを始める人を応援してくる人や団体の存在は重要である。 ・ 現場のことを一番に知っている事業者が、地域全体を考えている協議会等で発言できる局面が少ないことも課題であると思う。

(ヒアリング調査 4 Hello! Hiroshima Project)

調査項目	ヒアリング内容
外国人が宿泊しない理由	・ 京都、大阪、福岡の都市圏と比べ、広島のホテルは高い。 ・ ライブやバー（居酒屋ではないもの）など、夜のエンターテインメントが少ない。 ・ 年代によって宿泊の有無が大きく異なるという印象である。 ・ ホテルの案内、大きな荷物を持ったひとをコインロッカーに案内することもあり、宿泊する人も一定数いる。 ・ 広島に来てからホテルを探す観光客は稀で、宿舎は事前にインターネット等で予約をしている場合が多い。 ・ JR パスの功罪は大いにあると感じている。
訪問傾向	・ 冬はオセアニア、夏はドイツ、フランス、イタリアからの観光客を案内することが多い。 ・ アジアは少ない印象がある。 ・ 広島の訪問は旅の終盤であるという印象を持っている。 ・ 欧米は成田、関西空港の利用が多く、広島空港を利用する人は少ない（アクセスが悪い、直行便もない）。 ・ 年配の方はリピーターが多い気がする。 ・ アジア圏の人が広島にこない要因としては、ピースツーリズムへの関心が欧米よりも低いこと、直行便、温泉がないこと、ホテルが高いことなどが考えられる。買物についても、広島でしか買えないものがないので、絶対に来ないといけないうちにはなっていない。
消費の低迷	・ 広島で消費したいと感じている外国人観光客はいると思うが、アピールができていないことが問題だと感じる。 ・ 地元の人が「広島は外国人にとって重たいイメージだ」と感じてしまっている。 ・ 広島には、これといった食べ物がお好み焼き以外にない。 ・ 牡蠣やお酒を楽しみたいというニーズはあるが、どこに行けばよいかわからないという話をよく聞く。特に東南アジアの観光客には、牡蠣は人気である。 ・ 食事は昼食が多く、お好み焼きだけでは消費単価が伸びない。 ・ 広島を訪問する前の情報発信が一番重要である。例えば、広島は 2～3 泊するべきまちであるということを発信すべきだと思う。 ・ 日帰りで十分であるという情報が散見される。 ・ 日本在住外国人による発信は強力な情報だと思う。 ・ 宿泊客に対して、ホテルなどの施設で観光情報を伝えることも注力すべきである。 ・ ピースツーリズムや宮島にこだわりすぎる必要はなく、神楽や三段峡についてももっと伝えた方がよい。 ・ 感覚的な話だが、関西で神戸牛を食べ、九州でも高価な食事をとっている。広島はちょうどその狭間にあるので、消費額が低いのではないかな。
外国人のニーズ	・ 平和公園や宮島を案内することが多い。特に近年宮島の知名度は高まっている印象を受ける（宮島を知らない人もいる）。 ・ 平和公園や宮島の他には、大久野島を訪問したいというニーズがよく聞かれる。

	・ 数は少ないが、福山（鞆の浦）、呉（大和ミュージアム）を案内することもある。 ・ 新幹線を待つ2時間で、二葉山、縮景園、三瀧寺、比治山現代美術館を案内することもある。 ・ 広島でしか食べられないものを食べたいというニーズが強い。 ・ 牡蠣のニーズもあるが、好き嫌いがあるため、すすめにくい。 ・ 外国人観光客は、広島カープの観戦にも関心がある。日本人が楽しんでいるものを楽しみたいというニーズがある。広島カープのグッズをお土産に購入する外国人もいる。 ・ 日本人が行列をつくる場所に、取りあえず並ぶ外国人もいる。
体験やガイドについて	・ 地元の人が日常的に利用している施設（食事処、居酒屋など）にスムーズに入れるとよい。ガイドと外国人観光客が一緒にいく仕組みがあってもよいのではないかな。ローカルな場所にローカルな人と一緒に行くだけで、消費コンテンツになる。
広島のイメージ	・ ほとんどの外国人観光客は、「原爆」のイメージを持って広島を訪問している。 ・ 広島は「負のイメージ」や「可哀そうなイメージ」が強く、外国人観光客の中には広島を訪れるまでは、「広島は住める状態ではないと思っていた」ということも聞いたことがある。
その他	・ 紙のマップよりもスマートフォンの地図を利用する外国人観光客が増えている。 ・ 新幹線のダイヤ確認もスマートフォンを利用している。 ・ 駅員さんの中には自動翻訳機を活用している人もいる。 ・ 欧米は積極的に原爆投下の歴史を学ぼうとするが、アジア圏はそうではない（追体験になる）。アジア圏にはピースツーリズムは根付かない気がする。 ・ アジア圏に対しては、「広島」ではなく、「せとうち」、「尾道」、「福山」、「宮島」といった発信の仕方も効果的かもしれない。

（写真）ヒアリング対象施設

レストハウス観光案内所



広島駅総合案内所



③ ヒアリング調査のポイント抽出

項目	ヒアリング調査から得られた示唆
外国人観光客の 広島に対する印象	・ 原爆・平和関連の観光施設、宮島のみのイメージが強い（一度は行ってみたいが、複数回は行かない）。 ・ 「負」のイメージが強く、戦争後にこれほどまでに発展している状態だと思っていない外国人観光客が多い。
外国人が宿泊 しない要因	・ JRパスの利便性が高く、関西からの日帰り圏の都市とみられている。 ・ 広島と宮島を1日で観光できるという認識である。 ・ 夜のエンターテインメントが少ない。 ・ ホテルの稼働率が高い、ホテルの料金が安い。
外国人の消費低迷 の要因	・ 歴史や平和学習等により、気分が落ち込み、消費マインドが下がる。 ・ 日帰りが多く、食事のタイミングは消費単価が低い昼食（お好み焼き）がメイン（魅力が低く、コンビニで昼食をとる場合もある）。 ・ 国際都市だが、英語メニューやベジ・ハラルオプションがある店舗が少ない。 ・ 原爆・平和、宮島以外もあり、1日では十分に観光・体験できないというアピール（情報発信）が十分でない。
滞在延長、 消費拡大を 促す方策	・ 原爆・平和関連、宮島だけでなく、第3、4の目玉コンテンツ（三段峡、三瀧寺、しまなみ、神楽、鉄板焼き文化[夕食]等）を発信する。 ・ 広島市内や宮島以外の2次交通問題の解消、核となる（遠くても行きたくない）コンテンツを造成する。 ・ 現在訪問が少ないアジア圏には、「広島」以外の表現で発信することも効果的である。 ・ 日本人と外国人が得られる観光情報の格差を縮める。

(2) 外国人に対する調査

① 実施概要

広島市に在住する留学生等の外国人を対象に、平和都市におけるイメージや興味のある観光地・コンテンツ等、外国人目線での広島の旅の過ごし方等を把握するための調査を実施した。ヒアリングの対象者は以下の通りである。

日程	実施方法	概要
2020年12月17日 14時00分 ～15時30分	オンライン	・ 広島市在住外国人・イギリス ・ 広島市在住外国人・アメリカ ・ 広島市在住外国人・オランダ
2021年1月27日 14時00分 ～15時30分	オンライン	・ 広島市在住外国人・台湾
2021年1月29日 14時00分 ～15時30分	オンライン	・ 広島市在住外国人・アメリカ ・ 広島市在住外国人・イギリス

調査項目
■観光地としての広島 ・ 外国人観光客が有している広島のイメージ（旅行前・後） ・ 訪問希望施設、旅行目的地 ■平和都市としての広島 ・ 平和関連資源に対する印象 ・ 滞在延長、消費拡大に向けた提案 ■居住地としての広島 ・ 外国人在住者の視点での広島での楽しみ方 ・ 外国人観光客に体験してもらいたいもの、旅の過ごし方提案

② 調査結果概要

(外国人ヒアリング調査 1)

調査項目	ヒアリング内容
移住前の 広島 の イメージ	・ 24 年前、広島という地名は知っていたが、具体的なイメージはなかった。 ・ キノコ雲のイメージしかなかったので、まちの現状は気になっていた。
広島に住んで 感じたこと	・ 大都市と違って、地元住民と繋がるのがとても簡単だと感じる。 ・ 大都市と比べて家賃が安いと感じる。 ・ 広島市のアウトドア（サイクリング、登山、カヌー、スノーボード等）は充実している。 ・ アムステルダムと同じよう開けた都市で類似する点が多い。 ・ 長い年月をかけて、インターナショナル化してきたことは住みやすい理由の一つである。 ・ 東京や大阪のような国際都市と違い、自然へのアクセスが良い。 ・ 地元住民とコミュニケーションできるようになり、コミュニティがビジュアル化できたことで広島が好きになった。
外国人観光客 が広島に 訪れるモチベ ーション	・ ガイド養成講座や来広旅行者との触れ合いで気づいたことは、近年は SNS 上で様々な広島のイメージが発信されていることで、旅マエ、旅ナカの広島に対するイメージは以前ほど「ダーク」ではない。 ・ 原爆を落とされたまちである広島は、大阪より知名度が高い。 ・ 外国人観光客の頭にある 3 大都市は、東京、京都、広島だと思う。 ・ 欧米豪の旅行者は、広島を訪れたいと感じているが、訪問するまでは原爆や戦争のことがあるのでドキドキしている人も多い。 ・ 外国人観光客はここで起きた事実と向き合い、悲しみを分かち合いたいと思っている。 ・ 初めて広島を訪れる外国人観光客（欧米豪）は、「世界で最初に原爆が投下されたまち」を訪ねたいと思っている。
平和資源・ 施設の印象	・ 平和公園は事実を学ぶ場所であると同時に、自然に近い憩いの場所でもあり、素晴らしい平和資源だと思う。 ・ 日帰り観光客の満足度は高いが、地元の人と触れ合うきっかけがあれば、広島の人たちが外国の人々に対してネガティブな気持ち（恨みの気持ち等）がないことを感じてもらえる。そして、それが広島愛につながる。 ・ 外国人は「国際平和都市」のことをそんなに感じていない。何かのアクションがあって（灯籠流しのように）初めて感じるものではないか。 ・ 旧陸軍被服支廠倉庫などのように「ピースセンター」になる施設が必要だと感じる。
滞在時間の 延長・ 消費促進に必 要なこと	・ まち全体でウェルカムな雰囲気を作ることが鍵になる。日本語が話せず、読めない外国人観光客にとって、施設へのアクセスがしやすくなれば、滞在は伸びる。 ・ 外国人観光客は落ち着かない状態でお金を使わないと思う。環境面を含めて、安心すると自然と財布は開く。 ・ 広島は欧米豪の外国人観光客が多いが、消費につながる「英語メニュー」を置いているお店が少なすぎる。 ・ 広島神楽のポテンシャルは非常に大きい。

	・ 平和公園付近にある飲食店はもっとオープンな感じにすべきである。 ・ 店の前にテーブル置くなどするとまちのイメージもよくなり消費も増えるはずである。 ・ コンビニで食べ物を買う観光客は多いので、もったいない。平和公園周辺のお店や施設でできることは、お店の暖簾をあげ、ウェルカム感が伝わるような環境で統一することだと思う。店内がもっと見えるように努力したほうがよいと感じる。 ・ 広島に 20 年以上住んで、昨年初めて字幕付きの広島神楽を見た時は本当に嬉しかった。宿泊する人を増やすチャンスだと思う。 ・ 宿泊よりもアクティビティにお金を使いたい外国人旅行客が多いが、そうしたアクティビティがまだまだ少ない。 ・ 外国人観光客の多くは、戦争を学ぶために広島を訪問するはずなので、平和や紛争解決を学ぶ講座（1 日、3 日間、2 週間など）を作れば長期滞在、消費拡大（宿泊、食事など）につながる。また、講座が休みの際にアクティビティや地方のスポットを楽しんでもらうことも考えられる。そうすれば広島に対する気持ちが強くなり、アンバサダーになる。 ・ おりづるのリサイクル製品、クラフトビール・酒など、外国人観光客に実際に足を運んでもらいたいものをデモンストレーションするようなポップアップショップがあれば、外国人観光客に問いかける良い機会になり、まちのブランド力を向上させる良い機会だと思う。 ・ リバーサイドでアクティビティやテラスバー・カフェなどを行い、活かすべきである。 ・ 広島県内には off the beaten track（まだ観光客が踏み込んでいないエリア）のポテンシャルとなる場所はたくさんある。里山ファームステイなどの魅力と感応性は高い。
居住地として改善してほしいこと	・ サイクリングロードが増えたことで、環境にも良く影響している。サイクリングシティ、エコシティとして打ち出すことは、素晴らしいブランディング材料となる。但し、サイクリングする上での安全面は見直した方がよい。 ・ 駐輪場システムを見直すべきである。 ・ 銀座のように、定期的に歩行者天国にすることで、地元民がマーケットを開催できるようになれば、地元のファミリー層、外国人観光客の散策・回遊につながり、様々なことに関心をもち、消費が拡大すると思う。 ・ フラワーフェスティバル以外にも、中小規模のイベントなどで人々が集う多様なイベントをもっと開催すると良い。 ・ リバーサイドシティとしての自然へのアクセスを改善すべきである。
その他（フードダイバーシティ等）	・ ベジタリアンの両親が広島を訪れた時は本当に苦労した。 ・ ベジタリアンが江田島やしまなみ海道でサイクリングする際、食事に困る。 ・ 観光マップに掲載されるお店で「ベジオブション」となる料理を一品作るといったルールあれば、グループの観光客にもかなりアピールできる。 ・ マップ上の全てのお店で「ベジオブション」があるとなれば、広島は今以上に選択肢になる。 ・ フードダイバーシティとして豊かな街になれば国際平和都市に相応しいブランディングに繋がる。

(外国人ヒアリング調査2)

調査項目	ヒアリング内容
広島印象	・ 広島については、「第二次世界大戦禍で起きた原爆の投下」と「観光名所としての厳島神社・宮島」の2つのみ知っていた。 ・ ワーキングホリデーで広島に来て、広島の人にとっても親切にしてもらったこともあり、広島は大都市とは少し違い、人の温かさ、優しさを感じた。友好的な人が多くとても良い印象を持った。
広島での生活	・ 広島は、東京や大阪、福岡のように騒がしくなく、人ゴミも少ないので、ゆっくりできる。 ・ 海や山などの自然が近く、リラックスできる。 ・ 都市の便利さと自然の調和がとれている。 ・ 個人的に好きな観光地は、三段峡、三瀧寺である。特に三瀧寺は自宅から一駅でいけ、アクセスがよい。 ・ 広島の紅葉や桜は京都に負けないほどの美しさだと思う。
原爆に対するイメージ	・ 平和資料館、平和公園や原爆ドームへは何度も足を運んでいる。 ・ 戦争歴史を知り、被爆建物などをみると気持ちが重たく、悲しい気持ちになる。 ・ ただ、平和公園はきれいにつくられているので、近くを歩くときは、穏やかで平和な印象を受ける。原爆が投下されたとは思えない。 ・ アメリカ人やヨーロッパの人は、教育目的で訪問する人が多いが、台湾はからの観光客は知識としてはあるが、広島は中四国の第一都市なので、ここを拠点として、岡山や山口を拠点に日帰り旅行などをする印象を持っている。 ・ 欧米豪の観光客のように歴史の勉強のためにくる台湾人はほとんどいないと思う。見学をしても母国に帰れば、忘れてしまう人が多いと思う。 ・ 駅で案内する欧米の観光客は、宮島に訪問するより、原爆のために広島に来る人が多い印象がある。 ・ 平和な雰囲気が他の観光地とは異なると思う。
観光客の消費について	・ (コロナ以前) 外国人案内の業務のなかで、「平和公園や宮島以外にどこに行けばよいか」という質問を外国人観光客からは頻繁に受けた。 ・ 台湾からの観光客には、お寺の人气が高い。日本のお寺は、静かで平和な印象があり、台湾とは少し異なるのも要因だと思う。 ・ 台湾からの観光客は、母国味わえないところは行きたいと思っている。また、爆買いに象徴されるような買い物ニーズもある。 ・ 欧米の人はあまり買物をする印象はない。 ・ 台湾、香港、中国などのアジア圏は買い物が好きだが、東京や大阪と比べ、広島は爆買いできるまちではないと感じる。 ・ 広島市内と宮島の二か所で広島の観光は終わりと感じる観光客は多い。 ・ 現状では、ホテルと食事くらいしかお金を使っていないと思う。 ・ コンビニで食事を済ませる人も多いと思う。 ・ 実際に広島に住んでみれば、三段峡、世羅高原農場などよい観光資源がたくさんあることに気づく。交通利便性が高まれば、そこに訪問したいと感じる観光客が増え、滞在延長や消費拡大につながると思う。

	現状では、仮に世羅高原農場に行きたい観光客がいても、日帰りアクセスが悪いため、訪問してもらえていない。 ・ いくつかの観光地点がツアーのような形でつながっていれば、消費は拡大すると思う。 ・ 広島市内や宮島だけでなく、田舎の方も観光推進の余地はあると感じている。 ・ アジアは日本の滞在日数が1週間程度なので、お土産をたくさん購入しても大丈夫だが、欧米は滞在が長いので、あまり買わないのかもしれない。 ・ 欧米の観光客は自身消費することが中心であるように思う。 ・ 広島のお土産は、他都市に比べて高い印象がある。また、もみじ饅頭ばかりで困る。 ・ お店に訪れた際、このお店ではどんな料理を提供しているのか、値段がいくらかのかがわかるとよいと思う。 ・ 何年か前と比べると、英語のメニューは増えていると思う。できれば中国語のメニューがあればなおよい。 ・ 日本の居酒屋に行く際、「つきだし」という文化があるが、外国人にはよくわからないので、説明したほうがよい。 ・ 最近人気の大久野島など、広島県内では2～3箇所しか訪問されていない印象なので、自然が多い県北部は狙い目だと思う。県北部で複数のコンテンツを取りまとめて紹介できればよいと思う。 ・ 飛行機の直行便の路線や便数は改善したほうが良いと思う。 ・ 広島市内には、エンターテインメントが少ないと思う。 ・ 市内だと、本通りしかない印象である。不便ではないが、選択肢が限られるので、消費が起きにくくなっている。
在住広島市民として期待すること	・ 広島は牡蠣や海鮮が有名で、特に草津の牡蠣はとてもおいしいと思う。ただ、築地や唐戸市場のようなところがないので、そうした施設があれば観光客がいくのではないだろうか。手ごろな値段で食べられる市場があるとよい。特にアジア圏は海鮮を好む。 ・ 広島でしか行けないようなところがあるとよい。
観光地としての広島	・ 台湾の観光客には、宮島は広島とセットであることは認識されているが、一方で三段峡の存在は知られていない。情報を発信する際、広島と三段峡はセットになったほうがよい。

(外国人ヒアリング調査3)

調査項目	ヒアリング内容
広島印象	・ 広島訪問前は、広島に対する明確なイメージはなかったが、赴任先が広島に決まった時、都会である広島に移住できることにワクワクした。 ・ 初めて広島に来た時はまだ若く、「世界で唯一の被爆都市」についてそこまで深く考えることはなかった。
広島での生活	・ 広島はどこへ行くのもアクセスがよく、サイクリングや街飲みなど、何をするのもコンパクトで良い。 ・ ライブや音楽を楽しめる場所が少し少ないと感じる。 ・ 人と出会いやすいと感じる。広島在住外国人とのネットワークの構築もしやすい。 ・ 食べ物はとても美味しい。 ・ 地震も少ない。 ・ 瀬戸内海も行けるとことが良い。 ・ 広島のおすすめの場所は「三瀧寺（美しい建物、静かな環境、ハイキング、禅の雰囲気）」、「宮島+クラフトビール」、「江田島でのサイクリング（ビーチ、晴れた日のアクティビティが良い）」、「草津にあるカキ小屋（バケツいっぱいに取りれるのが醍醐味）」、「駅西（駅からのアクセスも良く、美味しい料理がたくさんある）」などがある。
原爆に対するイメージ	・ （第2次世界大戦禍に広島で何が起こったのかについては）資料館を訪れるまでは詳細は知らなかった。 ・ （資料館などに）初めて訪れた時は、人生観が大きく変化した。 ・ 学校教育等で学ぶこととは全く違うものだと感じた。 ・ 被爆者の当時の話を聞くと衝撃的だった。 ・ 限られた時間の中で何ができるかは分からないが、背景も何も分からない旅行者にとってはツアーガイドを利用して、歴史についての知見を深めることは良いと感じる。
より良い国際文化都市にするために必要なこと	・ 地元のアーティストや音楽がもう少し活躍できる場が増えるとユニークな表現ができると感じる。 ・ 様々な情報に対して「言葉の壁（ランゲージバリア）」があるので、改善が必要だと感じる。 ・ 地元情報に対するアクセシビリティを良くすべきである。
在住広島市民として期待すること	・ 在住者にとっては、言語サポート（税金処理の日本語での難しい手続きなど）が増えたら嬉しい。 ・ 現在行われている平和活動の継続すべきだと思います。またそうした活動が地元目線で動いていると良い。 ・ 在住外国人としても地元で起こっている情報は知りたいと思う。 ・ 広島に住む在住外国人は、キャリアバックグラウンドは様々である。自分のバックグラウンドを活かせることができるような場所や環境があれば、広島にもっと長く住もうと思うのではないかな。

③ ヒアリング調査のポイント抽出

ヒアリング調査 のポイント	代表的なコメント
広島に対する印象	・ 「原爆・平和関連」、「宮島・厳島神社」のイメージが強い。 ・ 訪問前は、明確なイメージはなかったが、都会という印象はあった。 ・ 友好的な人が多い印象を受ける。
広島的生活	・ 地元住民、在住外国人とのネットワークは構築しやすいと感じる。 ・ 都会的であるが、自然へのアクセスもよくバランスが取れている。 ・ 長い年月をかけて国際化してきていると感じている。 ・ まち歩きやサイクリングなどに適したコンパクトなまちである。
原爆に対する イメージ	・ 被爆建物や資料館へ行き、歴史について学ぶと、気分が落ち込む。 ・ 平和公園は、落ち着いたきれいに整備された場所だと感じる外国人の広島に対するイメージは以前ほど「ダーク」ではない。 ・ 原爆が投下されたまちということで、大阪よりも知名度は高いと思う。 ・ 広島へ訪問する欧米からの観光客は、過去の事実と向き合い、悲しみを分かち合いたいと思っている（滞在前は、どのように思われているのかわからず、不安が大きい）。
滞在延長、 消費拡大に 必要なこと	・ 外国人観光客に対してウェルカムな雰囲気をつくることが重要である。 ・ ネット情報、店舗におけるメニューなど、環境の整備は重要である。 ・ フードダイバーシティが進めば、消費は増加する。 ・ 外国人は宿泊よりもアクティビティにお金を使いたいと感じている。広島市周辺の資源を組み合わせたツアーも効果的である。 ・ あまり知られていない場所（off the beaten track）の情報発信をすべきである。 ・ 地元目線の情報発信がより効果的だと感じる。 ・ ローカルな人とつながることで分かち合うことができ、消費が増える。

4. 検討会の実施

(1) 実施概要

ヒアリング調査対象である訪日外国人への観光情報の提供を行う施設および在住外国人が集まる検討会を実施し、平和都市ヒロシマにおける消費拡大・滞在延長方策等に関して検討を行った。実施概要は以下の通りである。

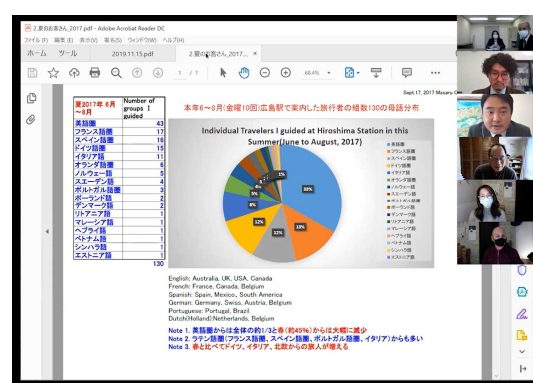
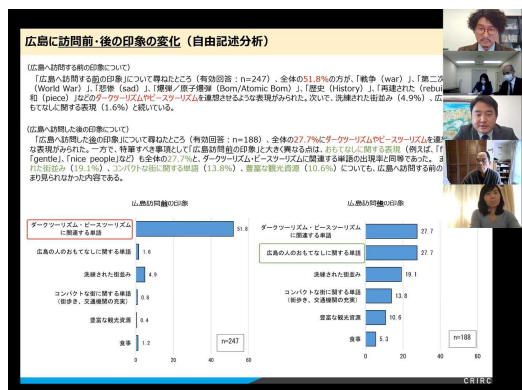
日 時	2021 年 2 月 8 日（月）10:00～11:00	
場 所	オンライン	
出席者 (敬称略)	中国運輸局観光部観光地域振興課	専門官 石郡
	〃	係 長 平井
	〃	倉迫
	(株)JizoHat	代表 Paul Walsh
	〃	寺尾
	ひろでん中国新聞旅行(株)	課長代理 山口
	Hello! Hiroshima Project	大作
	〃	岩本
	(公財) 中国地域創造研究センター	グループ長 吉原
	〃	野澤

(2) 発言要旨

広島訪問前後の印象	
Paul	・ 広島訪問前の、広島に対する具体的なイメージはあまりない。 ・ 広島に来る前は、ダークツーリズム／ピースツーリズムについてそれほど深く感じてはいないかもしれない。 ・ ただ、歴史的なイベントがあったまちを訪問しておくべきだと感じている外国人（欧米）は多いと思う。 ・ 広島の人たちに欧米の人がどのように映っているのか、訪問するまで「ドキドキ」していると思う。本当に広島に楽しんでよいのか、という心配がある。
平和関連コンテンツについて	
Paul	・ 資料館に訪問すると、今まで知らなかった内容に触れることができ、平和や戦争について深く考えることになる（＝資料館の評価が高い）。 ・ 台湾人ガイドの徐氏のコメントにもあったが、広島に訪問したときは、平和について考えるが、時間の経過とともに忘れてしまうことが多い。 ・ 地元の人とのふれあう機会があれば、広島に対する想い、つながりが持続する。

山口	原爆投下前の広島、投下後にどのように復興していったのかにフォーカスできるようなコンテンツが増えるとよい（インバウンド向け）。現時点では、十分に紹介されていない印象がある。
消費拡大・滞在延長に向けて	
山口	- 神楽等の文化、広島カープ、けん玉などのコンテンツをツーリズムかできるとよい。 - 滞在延長、消費拡大を促進するためには、ガイド付きツアーの造成がカギになると思う。
Paul	- まちの歴史的な背景を知りたいと感じている観光客にとっては、ガイドは重要だと思う。ストーリーを伝えることができるようになる。 - 広島は観光地が少ないが、それだけゆっくりと回れるという見方もできる。広島はホッとすることができるといえるまちである。 - 観光施設、観光コンテンツは大事だが、それ以外の「普通にまちを楽しむ」ようにならないと、まちに対する愛着が湧かない。 - 観光客（Tourist）として思われたくないという側面がある。旅先の人と同じような旅行をしていることが重要である。 - 観光客があまり行かない場所、ローカルの人と一緒に、ローカルの場所で食事、イベント参加したいと感じている。 - そこからリピーターが生まれると思う。地元と日常の役割が極めて重要である。

（写真）検討会の様子（オンライン）



5. 分析と提案

(1) 現状分析

【外国人観光客が広島に対して持つイメージ】

- ・ 未訪問の外国人の多くは「原爆のまち広島」というイメージを持っている（認知度は高い）と推察される。
- ・ 欧米豪からの観光客は「世界で最初に原爆が投下されたまち」を訪ねたい（学びたい）と思っている。また、広島の人たちに欧米の人がどのように映っているのか、訪問するまで「ドキドキ」している。本当に広島に楽しんでよいのか、という心配がある。
- ・ アジアからの観光客は「歴史の勉強」をしたいわけではなく、観光したいと思っている。広島は観光地というよりも旅行の拠点として認識されている。

【外国人観光客の消費が少ない要因】

- ・ 中国をはじめ訪日旅行での消費額が大きいアジアからの観光客が「観光地」として訪れていない。（アジア向けコンテンツや土産物の不足）
- ・ 欧米豪からの観光客には広島・宮島のみを訪問する場合、コンパクトさと交通利便性の高さから「平和公園と宮島を訪れるには大阪・京都から日帰りで充分」という旅行者も多く、「宿泊地」になっていない（欧米向けコンテンツ不足）。

(2) 消費拡大に向けた方策提案

【平和都市としての“おもてなし”】

- ・ 外国人、特に欧米豪からの観光客は、「広島を訪れた際にどう見られているか」を不安に思っていると想定され、訪問後は広島の印象が「広島の人のおもてなし」に関する項目が多く挙がるなど、訪問時の地域住民との触れ合いによって大きく印象が変化する。そのことから、外国人観光客に対する地域住民（観光案内所やガイド、飲食店、宿泊施設、交通機関のみならず電車に乗り合わせた人や飲食店で隣のテーブルに座った人等）が笑顔で挨拶するだけでも広島に対する印象を向上させ、観光地としての評価を高めるものと思われる。
- ・ 特に、ガイド人材の活用は必須であり、以下に挙げるコンテンツを案内するガイド付きオプションツアーの造成等、ガイドによる案内を推進することにより、広島のコンテンツの魅力をより深く伝えることができるとともに、外国人観光客が広島に対して抱いているイメージを好転させることが可能となる。

【平和都市としてのコンテンツ創出】

- ・ 「原爆のまち」を体験するコンテンツ創出・情報発信に向け、レストハウス発着ピースツアーの情報発信やヒロシマアーカイブ等 VR・AR 技術を活用したコンテンツ情報の収集・発信が必要である。

- ・ 広島「復興」に焦点をあてたコンテンツ創出として、世界各地からの支援情報の収集・見える化を行うとともに、広島の現在の姿（生活）を体験するツアーの造成が必要である。
- ・ 平和構築（Peace Building）コンテンツ創出として、例えば平和構築 3days ワークショップ等研修プログラムの構築、国際平和に関する会議・シンポジウムの開催、多様な国籍・人種を受け入れる意識の醸成等が求められる。

【「平和」以外のコンテンツ創出】

- ・ 広島周辺のコンテンツ創出・情報発信として、三段峡、三瀧寺等、既に評価の高いコンテンツの情報発信、瀬戸内、中国山地等の自然を活用したアクティビティ開発、広島周辺のグルメ（名物料理、日本酒等）に関する情報発信が必要である。
- ・ アジア向けコンテンツ創出・情報発信として、「宮島」「尾道」「グルメ」「体験」等を中国語等で情報発信、土産品、グルメ等の表示・メニューの中国語表記、中国地方周遊のモデル行程作成・SNS での発信、グルメ、エンタメ（ナイトタイムエコノミー）コンテンツづくり等が必要である。

6. セミナー・情報発信

(1) 実施概要

開催趣旨
平和都市として知られる広島は、欧米豪をはじめとした世界各国から観光客が訪れ、中国地方では突出して訪日外国人旅行者数が多いエリアですが、大都市からの日帰り観光が多く、滞在に結びつきにくいことが長年の課題となっています。また、中国地方全体の旅行消費額は全国 10 ブロックの地域の中でも低く、更なる増加に向けた取り組みが必要です。 中国運輸局では、当地を選んで訪れる訪日外国人旅行者の心理をひも解き、今後どのようなものを提供することで地域の消費額を伸ばすことができるのかを検討するため、受入側・在住外国人のヒアリング調査等を行ってきました。 本セミナーでは、調査結果を報告するとともに、在住外国人等から外国人旅行者が抱えている広島のイメージ、訪問動機等、心理的な視点から広島の観光を語っていただき、今後の広島の滞在延長・消費拡大方策についてディスカッションするものです。
開催日
2021 年 2 月 25 日（木）18 時 00 分～19 時 30 分 Zoom ウェビナーでの開催
登壇者
講 師：Paul Walsh（株JizoHat、外国人ヒアリング調査担当者） 石飛 聡司（株mint、ピースサイクリングツアー実施者） 徐 瑞玲（外国人案内業務） 進行役：吉原 俊朗（公益財団法人中国地域創造研究センター）
進行内容
① 広島に対する外国人観光客のイメージ ② 平和公園・宮島以外に魅力を感じる場所 ③ もっと滞在してもらうためには、どうしたら良いか ④ 質疑応答
参加者数
106 名（参加申込数 98 名＋パネリスト 3 名＋事務局 5 名）

WEB
セミナー

外国人心理から考える 広島県のインバウンド観光

2/25(木)
18:00
-19:30



(株) mint / sokoiko!
石飛聡司 氏



(株) JizoHat
ポール・ウォルシュ 氏



外国人案内業務
徐 瑞玲 氏

■開催趣旨

平和都市として知られる広島は、中国地方では突出して訪日外国人旅行者数が多いエリアですが、大都市からの日帰り観光が多く、滞在に結びつきにくいことが長年の課題となっています。

中国運輸局では、受入側・在住外国人のヒアリング調査等を行い、広島を訪れる訪日外国人旅行者の心理をひも解き、地域の滞在時間や消費を増やす方策を伸ばすことができるのかを検討してきました。

本セミナーでは、調査結果を報告するとともに、在住外国人等から外国人旅行者が抱えている広島のイメージ、訪問動機等、心理的な視点から広島の観光を語っていただき、今後の広島の滞在延長・消費拡大方策について、台湾出身の徐氏、イギリス出身のポール氏、外国人向けピースツアーを実施している石飛氏とディスカッションします。

■日時・場所

日時：2021年2月25日(木)

18:00～19:30

場所：オンライン（Zoom）

■プログラム

18:00-18:05 主催者挨拶

18:05-18:20 調査報告

18:20-19:30 ディスカッション

**外国人心理から考える広島での
滞在・消費拡大方策**

進行：
公益財団法人中国地域創造研究センター
吉原俊朗

■申込方法・問合せ先

本セミナーはZoom配信を予定しています。右のQRコードからアクセス頂き、申し込みフォームにご記入・送信いただくか、以下のメールアドレスに所属、氏名、連絡先をお知らせください。申込アドレス宛にアクセスURLを送付します。

yoshihara@crirc.jp 公益財団法人中国地域創造研究センター（担当：吉原・野澤）



■主催



国土交通省 中国運輸局

■運営



公益財団法人
中国地域創造研究センター

(2) 発言要旨

①広島に対する外国人観光客のイメージ

P a u l	広島は、大阪より知名度が高い。初めて広島を訪れる外国人観光客（欧米豪）は、「世界で最初に原爆が投下されたまち」を訪ねたいと思っている。ここで起きた事実と向き合い、悲しみを分かち合いたいと思っている。
石 飛	「インバウンド」という人はいない。sokoiko!は当初は様々なツアーをやっていたが、ピースツアーのニーズが一番高いと感じている。その際、ガイドが重要。広島の滞在時間を3時間伸ばし、宿泊に繋げたいという思いでやっている。
徐	台湾をはじめアジアの人は知識として「原爆の落ちた街」広島は知っているが、広島は中四国で一番の都市なので、ここを拠点として周辺を旅行する目的で来ていると思う。歴史の勉強のためにくる台湾の人はほとんどいないと思う。広島市内と宮島の2か所で広島の観光は終わりだと感じる観光客は多い。

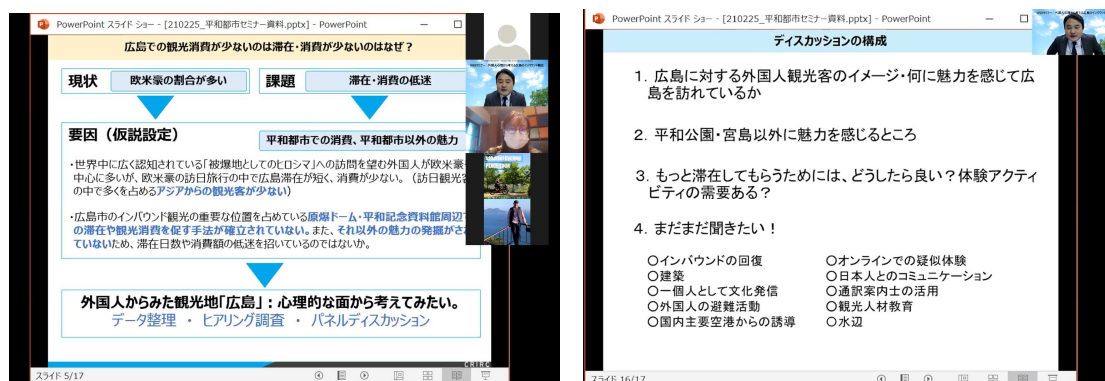
②平和公園・宮島以外に魅力を感じる場所

P a u l	広島神楽のポテンシャルは非常に大きい。昨年初めて字幕付きの広島夜神楽を見た時は本当に嬉しかった。宿泊する人を増やすチャンスだと思う。広島県内には off the beaten track（まだ観光客があまり踏み込んでいないエリア）のポテンシャルとなる場所はたくさんある。里山ファームステイなどの魅力と感応性は高い。
石 飛	北広島、江田島など sokoiko 展開している。域外からのアクセスの良さと、広島市以外へのアクセスの悪さ、訪問する理由の弱さが課題。
徐	台湾、香港、中国などのアジア圏は買い物が好きだが、広島は爆買いできるまちではない。個人的に好きな観光地は、三段峡、三瀧寺、世羅高原農場など、よい観光資源がたくさんある。交通便利性が高まれば、いくつかの観光地点がツアーのような形でつながれば、滞在延長や消費拡大につながる。田舎の方も観光推進の余地はある。

③もっと滞在してもらうためには、どうしたら良いか

P a u l	まち全体でウェルカムな雰囲気を作ること。外国人観光客は落ち着かない状態でお金を使わない。安心すると自然と財布は開く。宿泊よりもアクティビティにお金を使いたい外国人旅行客が多い。外国人観光客の多くは、戦争を学ぶために広島を訪問するので、平和や紛争解決を学ぶ講座（1日、3日、2週間など）を作れば長期滞在、消費拡大につながる。
石 飛	広島市は平和学習のため消費は望めない。宮島は消費ができそうだが時間的な制約で十分にお金を落としていない印象がある。他地域のコンテンツとの差別化をしっかりと図る。お客様が何に喜んでいるのかを知る（成功体験）こと。
徐	台湾からの観光客は、母国では味わえないところに行きたいと思っている。広島のお土産は、他都市に比べて高い印象。広島市内には、エンターテインメントが少なく、本通りしかない印象。選択肢が限られるので、消費が起きにくくなっている。

（写真）セミナー・情報発信の様子（オンライン）

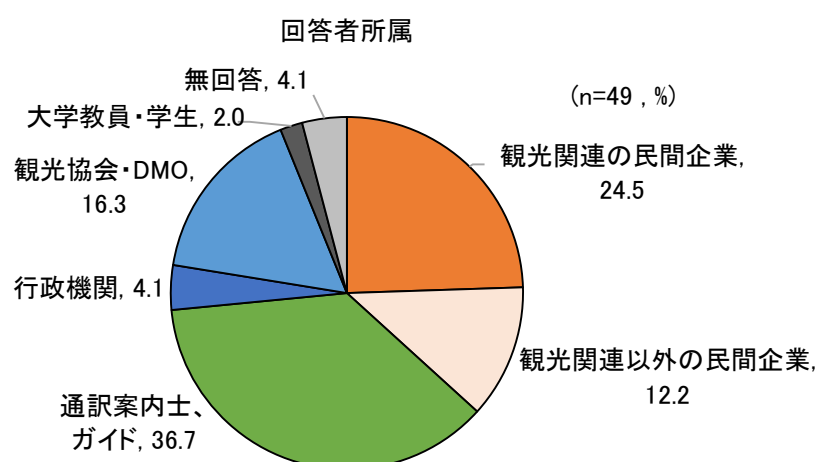


(3) 来場者アンケート調査結果

①回答者属性

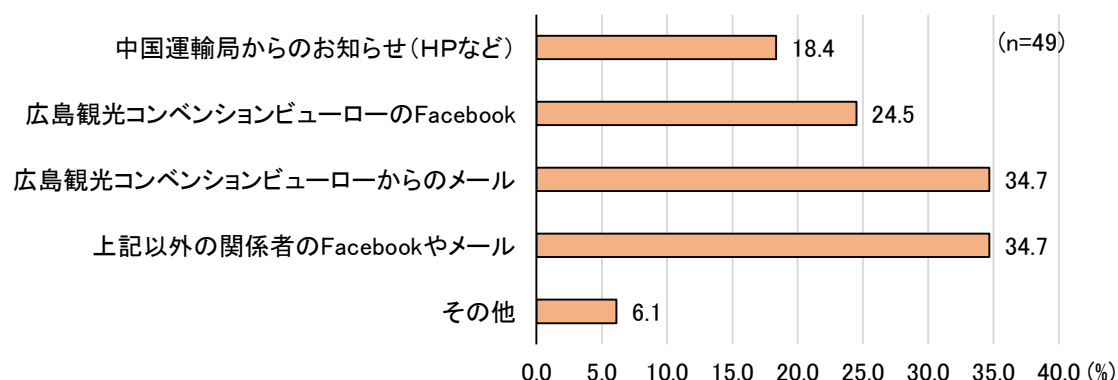
参加申込数 98 名に対して、途中入出があり参加者実数は把握できないものの瞬間最大参加者数は 82 名であった。そのうち 49 名からアンケートに回答いただき、その結果を以下に示す。

回答者の所属は「通訳案内士、ガイド」が最も多く、次いで「観光関連の民間企業」、「観光協会・DMO」となっており、多くが観光関係の所属であった。



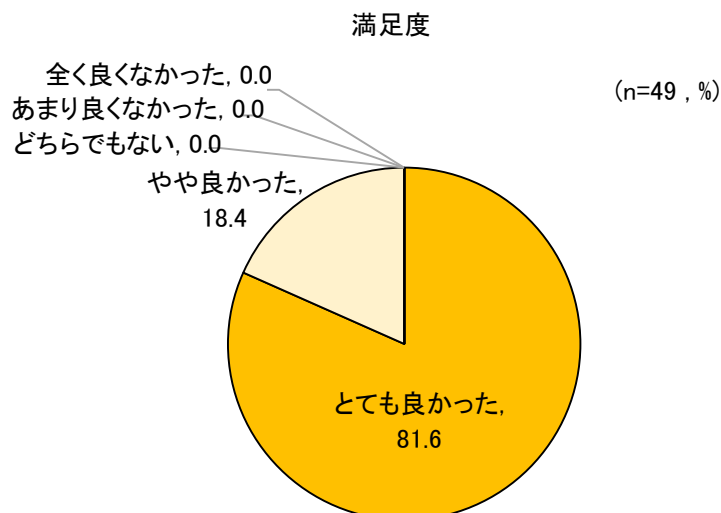
セミナーを知ったきっかけ、情報入手経路としては、連絡会メンバーでもある広島観光コンベンションビューローによる告知が効果的であり、Facebook やメールによる情報入手が多かった。

情報入手経路（複数回答）



②満足度

満足度は非常に高く、5段階評価の最高値である「とても良かった」と回答した人が8割を超え、満足度の高いWEBセミナーとなった。



以下、感想の自由記述を所属別に掲載する。満足度の理由として「国籍等による広島印象の違い」や「オンラインツアーの可能性」、「現場で活躍している人の話」、「ざっくばらんな会話形式でのディスカッション」、「一方的ではない形式」等が挙げられている。

■観光関連の民間企業

石飛さんの最後のオンラインツアーのところは具体的でとてもわかりやすかったです。
大変良かったです、次回は留学生でもいいので多国籍にしてみてもいいと思います。
観光を真剣に考える人の集まりで、とても有意義でした。
面白い話が聞けて、様々な気づきがあった。また開いてほしいです。
特に石飛さんのオンラインツアーがよかった。
インバウンドについてのヒントと、オンラインツアーの可能性を感じることが出来た。
参考になりました。
現場の第一線で活躍されている方のお話は、大変リアルで勉強になりました。ありがとうございました。
現場で活躍されている方の率直な声が聞けてよかった。
広島のインバウンド対談の中でも今まであるようでなかったメンバーで、観光関係者、欧米、アジアの皆さんが見る広島の魅力や今後の可能性を終始楽しく視聴させていただきました^^
インバウンドについてのヒントと、オンラインツアーの可能性を感じることが出来た。

■観光関連以外の民間企業

アジア、欧米と観点がだいぶ違ってためになりました。
リアルな声がきけてとても参考になりました。ありがとうございました。

一方的なセミナーではなく、ざっくばらんなディスカッションを体験できて、非常に楽しかったし、参考になりました。
実際の外国の方の広島への要望などや感想などを聞けて大変良かったです。正直な意見があって良かったです。
大変面白かったです。改めて広島を魅力的に感じましたし、コロナ禍が早く落ち着いて、活気溢れる広島に戻って欲しいと思いました。その中で、インバウンドに対し、全員がフレンドリーにおもてなしできる雰囲気にならないと痛感しました。
旅行の楽しさを思い出させてもらいました。自分がわくわくした旅の楽しさをどうしたら外国から広島に来られたお客さんに感じてもらえるのか、いろいろ考えてみたくなりました。バーチャルとリアルツアーをセットで考えるアイデアはとてもいいと思いました。

■ 観光協会・DMO

非常に興味深いお話でした。ありがとうございます。
和やかなオンラインセミナーでした。
外国の方の視点からの発言が参考になりました。
最後しか聞けませんでした、広島でがんばっていらっしゃる方のお話が聞けて良かったです。できればアーカイブで期間限定でも見られれば最高でした。
海外の方の考えやニーズを、いろいろと知ることができて非常に勉強になりました。
もう少し突っ込んだ話を聞きたかった。
一回ではもったいない。定期的に最新情報をアップデートして開催してほしい。
コロナ禍でたくさんのwebセミナーがありましたが、その中でも群を抜いて興味深く、面白く、とても為になりました。とても有益なセミナーをありがとうございました。

■ 通訳案内士、ガイド

興味深いセミナーでした。
Paulさん徐さんのいろんな観点からのご意見良かったです。アジアは香港・シンガポールを別に分けてターゲットングします。
楽しく拝聴出来ました。
良かったです！イキイキとしたトーク、ありがとうございました。
アジアの国々の方の感覚を聞けたり、オンラインツアーを見ることができて、知ってそうで知らなかったことを学ぶことができた。貴重で有意義なお話、ありがとうございました。
自由な会話形式で進められていたので、臨場感があって楽しめました。
三滝寺が思っていたよりも満足度が高いこと、ソコイコさまのピースツアーの需要が高いとのことにお話に驚きました。逆に、それ以外のお寺、神社はやはり厳しいのかなと感じました。オンラインツアーは本当に可能性がありそうですね！通訳案内士の方と英語を必要としている事業者の方とのつながりがもっとあればよいとお話でしたが、そこまでの資格はなく、英語もペラペラというほどではない人でも何か出来ることがあればな・・と思いました。例えば、SNSを使って英語で広島のことを伝えてみるとか。色々考えるきっかけになりました。ありがとうございました。
率直なお話を伺うことができ、自分の考えていることと重なる部分や新しい発見など、とても学ぶことの多いセミナーでした。ありがとうございました。

Zoom で色々観光に関するセミナーを聞くが、今回のセミナーは広島に限っていたので、具体的にとても興味深かった。 司会の方の話方が大きな声で、とても聞きやすくて良かった。 パネリストの方の体験に基づいたお話もとても面白かった。 地域通訳案内士として、広島市内だけでなく、広島周辺もガイド出来る様に頑張りたいと思います。 今日は大変有難うございました。
まだいろいろお話を聞いてみたかったです。三滝寺については時々聞いていましたが、やはり人気なのということがわかりました。オンラインツアーから実際のツアーにつなげるという石飛さんのお話、動画の紹介も具体的でありがたかったです。
とても勉強になりました。有難うございます。
4人のパネリストがざっくばらんに語られ、とても楽しいセミナーでした。 ただ、開催時間が家事の時間と重なり、半分ぐらいしか聞けなかったのが残念です。
有益なデータや取り組み、意見をお聞きすることができました。
平和公園、宮島以外にも可能性を感じられました。三滝寺はこれからもおすすめしたいと思いました。自分が海外を旅した時の気持ちを参考に、客観的に考えたいと思いました。
帰りが遅れてしまったので残念でしたが、前半も聴きたかったです。
具体的で示唆に富む内容でした。
もう少し時間が長くなってもよいかと思います。

■その他

現場の声を聞けて非常に参考になりました。 今後、同様のセミナーがありましたら是非参加したいと思います！	行政機関
sokoiko!のオンラインツアーに個人的に興味があります。まずは参加してみたいですし、面白ければガイドを目指して講習など受けてみたいです。	行政機関
欧米豪・アジアの違いで分析するという着目点は面白かった。	大学教員・学生
広島に対する海外の方の印象や観光発展のための新たな視点を知ることができ、多くの収穫を得ることができました。欧米豪、アジアというくくりではなく各国によって大きく旅の目的が変わっているという点が印象的でした。	無回答
パネリストの方から忌憚のない、また、前向きなお話がたくさん聞けて、よかったです。民族、文化の違いで受け止めが異なるところと、共通するところ、興味深く聴かせてもらいました。もっと深く聴いてみたいです。通過型の地とされがちです。観光客の立場で考えたさに、最初から滞在に組み込んでもらえる広島になるには、どのくらい時間がかかるでしょうかね。	無回答

③広島での外国人観光客の滞在延長・消費拡大に向けた参加者のアイデア

アンケートでは、広島での滞在延長・消費拡大に向けたアイデアについて任意で聞いたところ、6割以上の30名から回答を得た。以下、自由記述内容を所属別に掲載する。セミナーでの意見を踏まえたアイデアや、参加者自身が日頃考えていることが挙げられており、本セミナーが広島での滞在延長・消費拡大の取組を進めるきっかけになったものと思われる。

■観光関連の民間企業

オール広島での取り組みの場が欠けているのかもしれない。 作ってほしい。プロモーションと連携。
セミナーの中で、石飛さんが何度か言われていた、単体ではなく広島全域でのPRが必要ではないか、という点に共感しております。山から海まで、広島県(中国地方)は多様な気候・自然環境・生活文化を短時間の移動で体験することができるというのは、大きな魅力。でも、それを、各市町がそれぞれにPRしているため、特に土地勘のない海外のお客様やエージェン트には想像がしにくい→足を向ける方が少なく、有名どころで通り過ぎてしまう、というのは納得できる気がしました。 国別というよりは、お客様の趣向(アウトドアが好き、自然を見るのが好き、歴史・文化が好き、人とのふれあいが好き、など)に併せて、広島(または中国地方)を満喫できるツアーとかを色んな市町が協力して開発する・発信する(ツールの作成なども含め)ことができれば素敵だなと思いました。
欧米豪と東アジア・東南アジア市場のマーケティングの違いによる明確な戦略を立てる必要があると思います。欧米豪はやはりフックは「ピース(平和)」の延長線上に自然・景色、東アジア・東南アジアは、リピーターがおおいので、LCC(格安)＋都市観光(市内での食の楽しみ)＋目新しい(人に自慢できるような)体験、が必要かと思います。
今日セミナーで皆さんにお話しいただいたような広島の魅力を、もっと広島の地元の皆さんに届けて、受け入れる側のワクワク度をあげることが市民全体の自発的な行動に自然と繋がっていけば良いなあと聴かせていただきました！
朝の楽しみをさらに！
利便性を高めたり、無いものを作るより、あるものを活かし、どうしても訪れたい広島にすることが最善と信じております。

■観光関連以外の民間企業

オンラインツアーは確かにすごく面白そう。中山間地域(古民家)へのショートステイ、市民100人SNS発信プロジェクトのメンバー募集。
交通が弱いというキーワードはいくつか出ていたので、観光と交通を連携させる取り組みを積極的に行っていきたい(周遊券と観光アクティビティのセットなど)。
広島ならではの、現地で交流、体験プログラムの開発。
体験的な観光ができればいいと思いました。城や美術館、川下りなどとコラボできればと思います。

平和公園を sup でツアーできるといいです。学習も重要ですが、原爆ドームと sup を組み合わせられるのは広島だけだし、その体験が楽しければ楽しいほど平和の大切さやありがたさにつながっていると思っています。

県北など広島市内から行きにくいところは交通手段もあわせておすすめ周遊ルートが提案されているといいと思います。

■観光協会・DMO

インバウンドが遊びに来ている(お金を使える場面に居る)ことを感じるのが大切だと思います。

ウェブとリアルツアーの融合は非常によいと思いました。

オンライン体験と通訳案内士のマッチングの必要性に確信が持てました。

とにかくおいしいものをたくさん何食でも食べていただく取組が必要かと思っています。

広島は都会ではない。中国地方の中心地であり原爆ドーム・宮島のおかげで観光客も勝手に来てくれていたから、それにあぐらをかいてきた観光行政の努力不足が残念。佐賀や茨城などは国際線(直行便)を地元空港に誘致する為に費用を投下している。インバウンド誘致につながり消費額も増えて税収があがるローカルならではの計画である。直行便が来ない限り何時まで経ってもJRパスで「ついでに行くところ」から脱却は難しい。

■通訳案内士、ガイド

PR 不足だと思います。ショッピング、遊びに行く場所、イベントなど、全体的に少ないです。開発に努めたいです。通訳ガイドもオンラインツアー作成などやってみます。

オンラインツアーで、広島の隠れた魅力も発信していけたら、コロナが落ち着いたときに、たくさんの外国人の観光客に足を運んでもらえると思います。

引き続き「夜神楽」を推していきたいです。大都市では難しいですが、広島なら込み具合がちょうどいいのかなと「通勤・通学体験」(自転車通勤する高校生(実際に目の当たりにされたお客様がビックリされていたので)や電車(広電)の通勤)体験のようなリアル日常体験。

熊野筆や西条のお酒、その他、広島の特産品をただ陳列するだけでなく、その良さを説明したり質問に答えられるスタッフが特定の店舗に常駐したり、定期的にプレゼンをしている場所が広島駅や本通り等があれば、お薦め出来ると思います。

広島県内でも、その土地をよく知っている人と歩けば、もっと良さを判ってもらえる魅力的な所があると思います。例えば、尾道や西条。

広島県の中だけではなく、近隣の県と広域な連携して、広島を拠点にしてみようことも必要だと思います。

畳敷きのお風呂(津和野、宮島)はなかなかないので、紹介したいです。いろいろある宿も最近増えてきましたが、もっと推していきたいです。両方とも私自身憧れています。

実現は難しいかもしれませんが、夜に花札をして遊ぶとかの需要はないでしょうか？

最近知ったのですが、世界で一番古い小西養鯉場が三篠にあるらしいのでなんだか自慢です。

西条の酒蔵と流川の居酒屋のご案内。

大阪や京都から、宮島・平和公園だけで日帰りしてしまう外国人がとても多いので、夜、神楽の英語解説があるものの回数を増やすとか、自然を楽しめるアクティビティを増やして、とにかく広島に宿泊してもらう。

尾道の街歩き＋向島に宿泊（向島側から見る尾道水道の夜景が絶景です。）＋向島のまったり散策やお寺での坐禅体験、SUP 体験や隠れ家的カフェでの静かな時間など、ゲストのご希望にあったプランをご提供したいと考えています。

旅のスタイルは人それぞれなので、石飛さんが言われていた、ローカルを楽しみたい、一人でのんびりしたい、綺麗な景色を楽しみたい、アクティビティを楽しみたいなど目的別に提案するのよいなと思いました。

旅人のニーズは多様であり一括りにするのはどうか？ 旅は旅人自身が造りますからね。

■行政機関

ひろしま盆ダンスのように外国人も日本人も一緒になってできるアクティビティを増やしたい。

(4) セミナーを踏まえたまとめ

【セミナーの評価】

- ・ セミナー参加者が多かった要因として、広島のインバウンド観光に関心のある方々が、セミナータイトルとした「外国人心理から考える広島のインバウンド観光」に興味があったものと思われる。これまで外国人の動きを統計データで説明したり、訪日外国人ニーズとして国別の状況が語られたりすることはあったが、広島という場所に着目した外国人心理についてのセミナーについてはあまり例が無く、新しい視点での情報提供となっており、参加意欲を高めることができたと言える。また、広島観光コンベンションビューローでは、本事業より前に広島のインバウンド観光に関心のある方々へのメール連絡や「広島インバウンド道場」という Facebook グループを立ち上げており、関心層のグループ形成がなされていた点も広報協力の点で効果的に作用した。
- ・ セミナーが好評な結果となった要因としては、平和都市の消費拡大・滞在延長に向けた方策についてデータやヒアリング調査結果を踏まえつつ外国人心理を紐解きながら情報提供できたことが挙げられる。また、オンライン開催ではあったが、パネリスト同士が活発に意見交換を行い、参加者からの質問もチャットで受け付け、随時対応していくなど、オンラインセミナーならではの手法を採用した点も高評価の要因となっていることがセミナー参加者アンケート結果からも推察される。

【今後の方向性】

- ・ 平和都市におけるインバウンド観光の消費拡大・滞在延長に向けては、広島の「平和」コンテンツを深めるとともに、「平和」以外のコンテンツへの周遊促進が期待されるものであり、周遊促進に向けては広島県全体あるいは周辺県を含んだ中国地方全体での取組が必要である。
- ・ 特にアジアからの観光客の消費拡大・滞在延長に向けては、広島市中心部は交通拠点・宿泊拠点であるものの、訪れるべき観光地として認識され難いため、周辺の観光地への更なるアクセス利便性強化により、周遊拠点として情報発信することが求められる。またこのことが、中国地方全体のインバウンド観光客の消費拡大・滞在延長に繋がるものと考えられる。

